

# 令和6年度当初予算のポイント

---



「日本一輝いているまち」の実現に向け  
さらなる進化を！



# 目次



1. 「現状認識」と令和6年度当初予算の「編成ポイント」	3
2. 令和6年度当初予算の「規模」	4
3. 【重点施策①】4つのアプローチからなる子育て施策のさらなる進化	5
【重点施策②】「地域社会のDX」と「脱炭素社会の推進」	7
【注目事業】主な新規事業をピックアップ	8
4. 一般会計「歳入予算」の概要	9
5. 一般会計「歳出予算」の概要	16
6. 一般会計「基金残高」の状況	19
7. 一般会計「市債残高」の状況	20
8. 第3次燕市総合計画の戦略体系に基づく主要事業	21
〔戦略1〕定住人口戦略	28
〔戦略2〕活動人口戦略	43
〔戦略3〕交流・応援(燕)人口戦略	49
〔戦略4〕人口戦略を支える都市環境の整備	52
〔戦略5〕持続可能な行財政運営の推進	58

# 「現状認識」と令和6年度当初予算の「編成ポイント」

## 【現状認識】

コロナ禍からの社会活動の回復が進む一方で、エネルギー価格や原材料費の高騰の影響が長期化する中、本市においても、物価高騰により行政コストが増加しており、社会保障関連経費や公共施設の老朽化対策の増など従前からの財政負担の増加要因も相まって、依然として厳しい財政状況が続いています。令和6年度の当初予算は、こうした状況にありながらも、深刻さを増す人口減少に対応し、地方創生や地域活性化に積極的に取り組むため、次のことをポイントに編成しました。

## 【編成ポイント】

令和6年度は、2年目を迎える第3次燕市総合計画や令和5年度までに策定してきた分野別個別計画に基づき、目標の達成に向けてさらに前進できるよう、「4つのアプローチからなる子育て施策のさらなる進化」と「『地域社会のDX』と『脱炭素社会の推進』」を重点に、引き続き「定住人口戦略」、「活動人口戦略」、「交流・応援(燕)人口戦略」の3つの人口戦略を柱に据えた各種施策に全力で取り組んでまいります。

### 重点施策①

4つのアプローチからなる子育て施策のさらなる進化

新規：9、拡充：13

### 重点施策②

「地域社会のDX」と「脱炭素社会の推進」

新規：10、拡充：1

### 注目事業

主な新規事業をピックアップ

新規：22

戦略1

### 定住人口戦略

住みたい・働きたいと思う人を増やす  
新規：32、拡充：31、臨時：1

戦略2

### 活動人口戦略

キラキラ輝く人を増やす  
新規：9、拡充：13、臨時：2

戦略3

### 交流・応援(燕)人口戦略

訪れたい・応援したいと思う人を増やす  
新規：2、拡充：7、臨時：6

戦略4

### 人口戦略を支える都市環境の整備

新規：5、拡充：12、臨時：3

戦略5

### 持続可能な行財政運営の推進

新規：8、拡充：1、臨時：2

## ◆一般会計当初予算額 **480億2,500万円** (合併後最大)

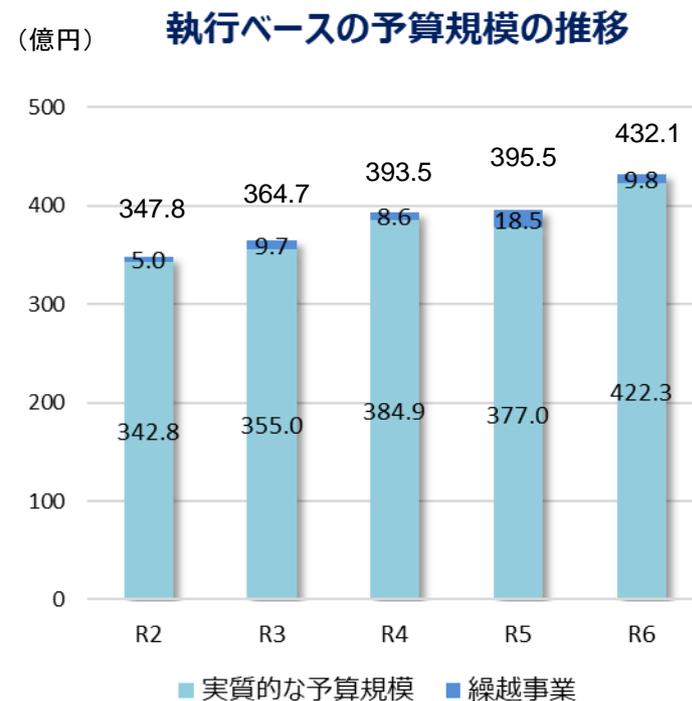
令和6年度一般会計当初予算額は、屋内こども遊戯施設をはじめとした子育て関連施設の建設事業などに積極的に取り組むこととしたため、合併後最大となる480億2,500万円となりました。

なお、市債の借換分を除いた「実質的な予算規模」422億2,795万円と、令和5年度の国補正予算を活用して前倒しで補正計上している繰越事業を合わせた「執行ベースの予算規模」432億1,103万円でも、合併後最大となっています。

また、特別会計の総額は166億5,309万円となりました。

一般会計の予算規模		予算額	対前年度増減額	増減率
一般会計	①	480億2,500万円	48億3,500万円	11.2%
①のうち借換分	②	57億9,705万円	3億 390万円	5.5%
実質的な予算規模	① - ②	422億2,795万円	45億3,110万円	12.0%
繰越事業	③	9億8,307万円	▲8億6,991万円	▲46.9%
執行ベースの予算規模	① - ② + ③	432億1,103万円	36億6,119万円	9.3%

特別会計		予算額	対前年度増減額	増減率
国民健康保険		68億2,153万円	▲2億4,132万円	▲3.4%
後期高齢者医療		11億8,390万円	1億6,427万円	16.1%
介護保険事業		85億7,744万円	▲5億2,555万円	▲5.8%
土地取得		7,022万円	—	0.0%
計		166億5,309万円	▲6億 260万円	▲3.5%



※ 端数調整のため合計額と一致しない場合があります(次ページ以降において同じ)

# 【重点施策①】 4つのアプローチからなる子育て施策のさらなる進化 -5-

4つのアプローチからなる子育て施策のさらなる進化により、「子育てするなら燕市で」と評価されるよう取り組みます。

## 1. ライフステージに合わせた支援制度の充実

### 妊娠・出産

#### プレコンセプションケア事業(P.35)

【予算額】21万円 前年度比 5万円 **UP**

- ◆高校生・社会人向けセミナーに加え、新たに中学生を対象とした健康管理セミナーを開催
- ◆高校生と赤ちゃんの交流会を新たに開催



#### 不妊・不育症治療費助成事業(P.36)

【予算額】2,150万円 前年度比 820万円 **UP**

- ◆不妊治療の対象に先進医療を追加  
助成上限額を50万円から70万円に拡充
- ◆不育治療助成率を1/2から10/10に、  
助成上限額を10万円から20万円に拡充



#### 産後ケア事業(P.36)

【予算額】185万円 前年度比 133万円 **UP**

- ◆宿泊型サービス利用料の助成上限額を  
12,500~15,000円から29,000円に拡充
- ◆デイサービス型サービス利用料の助成上限額を  
5,500~8,000円から20,000円に拡充
- ◆訪問型サービスを助成対象に追加し、  
9,000円上限に助成（双子は11,000円）

### 育児

**NEW**

#### 赤ちゃん紙おむつ購入費助成事業

【予算額】451万円 (P.36)

- ◆0歳児1人当たり10,000円を助成



#### おむつ用ゴミ袋配布事業(P.36)

【予算額】252万円 前年度比 103万円 **UP**

- ◆出生届出時に配布しているゴミ袋の  
容量を計3,000L（10L×300枚）から  
計5,000L（20L×100枚+30L×100枚）  
に大幅増量

**NEW**

#### 乳児に係る検査費助成(P.36)

【予算額】628万円

- ◆新生児聴覚検査費用を全額助成
- ◆乳児1カ月健診費用を全額助成



#### ヤングケアラーサポート事業(P.46)

【予算額】533万円 前年度比 520万円 **UP**

- ◆ヤングケアラーほか、支援が必要な家庭に  
おける家事や育児を訪問支援
- ◆学校・福祉関係者向けの研修を実施

### 就園・就学

**NEW**

#### 休日保育利用料助成金(P.38)

【予算額】22万円

- ◆休日保育を実施する私立認定こども園を  
支援し、利用者負担額を300~600円/時  
から250~450円/時に軽減



#### 子育て世帯応援給食費補助金(P.38)

【予算額】9,731万円 前年度比 6,011万円 **UP**

- ◆園・学校の給食費（食材費）物価高騰分  
として1人あたり月約1,000円を補助し  
保護者負担額を据え置き

#### 遠距離通学バス保護者負担の無償化

【予算額】3,161万円 (P.32) **UP**

無償化対応分前年度比 285万円

- ◆小中学校の遠距離通学に係るスクール  
バス運行費用保護者負担を原則無償化

#### こどもインフルエンザ予防接種費助成事業 (P.36)

【予算額】2,324万円 前年度比 1,811万円 **UP**

- ◆対象を生後6か月~小学6年生から  
高校3年生までに拡充
- ◆助成額を1回のみ1,000円から  
接種1回につき2,000円に拡充  
(13歳未満までは2回接種)



# 【重点施策①】 4つのアプローチからなる子育て施策のさらなる進化 -6-

## 2. 個性的で子育て目線で整備された子育て施設の充実

### 屋内こども遊戯施設建設事業(P.34)

【予算額】 12億3,166万円 前年度比 5億404万円

◆本体工事を進め、令和6年度中にオープン

UP



NEW

### 児童研修館「こどもの森」リニューアル事業(P.34)

【予算額】 1億2,260万円

◆外壁や空調設備等の長寿命化工事と知育玩具等を整備

NEW

### 小中学校移動式空調設備導入事業(P.33)

【R5繰越予算額】 1億9,877万円

◆市内小中学校全19校の各屋内運動場に1か所あたり4台の移動式エアコンを今夏までに導入



NEW

### 中学校冷暖房設備改修事業(P.33)

【予算額】 260万円

◆老朽化が進む市内中学校全教室の冷暖房設備の計画的更新に向け、令和6年度は分水中学校における設計業務を実施

NEW

### 子育て支援施設魅力向上事業(P.34)

【予算額】 654万円

#### 出張児童館事業

◆「こどもの森」で人気のある工作イベントやおもちゃを市内児童館、ネクストジェネレーションタウン等に出張



#### 児童館等知育玩具充実事業

◆児童館や保育園等における知育玩具等を充実

## 3. 事業所や地域が連携し子育てを支える仕組みの強化

### つばめ子育て応援企業サポート事業(P.48)

【予算額】 1,066万円 前年度比 567万円

UP

- ◆中学校・高校でのパネル展示やSNS等で男性育休体験談を新たに発信
- ◆男性の育児休業取得促進奨励金について、市外営業所等に勤務する市内在住の従業員も対象に拡充
- ◆新たに厚労省認定「くるみん」「ユースエール」「えるぼし」取得を促進

### 部活動の地域移行事業(P.31)

【予算額】 1,664万円 前年度比 1,101万円

UP

- ◆対象をすべてのスポーツ活動に拡充  
(現行：陸上、バレーボール、バスケットボール、バドミントンの4種目)
- ◆実施回数を月1回から月2回に拡充



### コミュニティ・スクール推進事業(P.31)

【予算額】 385万円 前年度比 274万円

UP

- ◆学校と地域が一体となって子どもたちを育む「コミュニティ・スクール」を市内小中学校全19校に導入(現行：3校)

## 4. 個性を伸ばし人間性を高める教育の推進

NEW

### こどもが贈る「ありがとうのプレゼント」事業(P.35)

【予算額】 320万円

- ◆11月第3週を「感謝を贈る日」とし、すべての保育園・こども園の年少から年長まで約1,500名の園児が心を込めた手紙とプレゼントを持ち帰り、家族などへ感謝の気持ちをプレゼント

NEW

### つばめトランプ制作事業(P.45)

【予算額】 155万円

- ◆「つばめトランプ」を制作し、子どもたちの郷土愛を醸成



### 「読解力」育成プロジェクト(P.31)

【予算額】 880万円 前年度比 102万円

UP

- ◆オンライン版認知機能強化トレーニングの対象を小学校の特別支援学級を含めた全学年と中学校の特別支援学級に拡充

「地域社会のDX」と「脱炭素社会の推進」により、未来につながる新たな地方創生に取り組みます。

## 地域社会のDX

### 市民サービスのDX

**NEW** 「書かない」窓口システム導入事業  
【予算額】 4,600万円 (P.58)

- ◆住民異動受付支援システム導入による来庁者の書類記入負担軽減と待ち時間短縮
- ◆マイナンバーカードによる証明書発行
- ◆RPAによる住民異動情報入力の自動化

**NEW** 手続きナビゲーションサイト構築事業  
【予算額】 417万円 (P.58)

- ◆転入・転出や妊娠・出産をはじめとした各種手続情報を一元管理したサイトを構築



**NEW** GPS除雪稼働管理システム導入事業(P.55)  
【予算額】 2,120万円

- ◆除雪機へのGPS搭載による除雪作業の進捗把握とホームページ上での情報提供

**NEW** バスロケーションシステム導入事業  
【予算額】 174万円 (P.56)

- ◆最寄りのバス停位置や時刻表、運行情報等をスマホで確認できるシステムを導入

**NEW** つばめ子育て応援カードのデジタル化  
【予算額】 542万円 (P.35)

- ◆カードをスマートフォン上で提示できるようLINEアプリとの連携によりデジタル化

### 地場産業のDX

中小企業DX推進支援事業(P.29)  
【予算額】 2,033万円

- ◆生産性向上等に繋がるシステム導入費等の1/2を100万円まで補助
- ◆動画作成等にかかる費用の1/2～1/3を補助

先進技術活用推進事業(P.30)  
【予算額】 50万円

- ◆新たに生育管理システムの実証実験を行い農作業効率化・省力化を推進

### 行政運営のDX

**NEW** 文章生成AIツール導入事業(P.58)  
【予算額】 115万円

- ◆文書作成時等に活用することで事務効率化

## 脱炭素社会の推進

### 地場産業の脱炭素推進

**NEW** 工場等遮熱断熱促進事業(P.28)  
【予算額】 4,002万円

- ◆遮熱・断熱工事にかかる費用の1/3を施工面積に応じ100～200万円まで補助

**NEW** 中小企業CO2排出量可視化促進事業  
【予算額】 594万円 (P.53)

- ◆CO2排出量可視化ツールを半年間無償提供

### 一般家庭の脱炭素推進

**NEW** 脱炭素住宅推進事業(P.53)  
【予算額】 300万円

- ◆新潟県版雪国型ZEH住宅等の取得費について県補助額の3/10を30万円まで補助

住宅リフォーム（IIT<sup>®</sup>）助成事業 **UP**  
【予算額】 2,512万円 前年度比 301万円(P.53)  
◆新たに断熱加算枠を設け、断熱工事費の1/2を10万円まで助成額に加算

### 公共施設等の脱炭素推進

**NEW** 小中学校校舎照明器具LED化事業  
【予算額】 5,360万円 (P.33)

- ◆事業期間：令和6年度～11年度
- ◆令和6年度対象校：粟生津小学校、吉田北小学校、燕北中学校

道路照明LED化事業(P.53)  
【予算額】 1億491万円

- ◆事業期間：令和5年度～7年度
- ◆令和6年度改修数：約300箇所



## 保健医療体制の強化

### 带状疱疹予防接種費助成事業(P.39)

【予算額】 1,336万円

- ◆50歳以上の市民を対象にワクチン接種費用の1/2を助成

### 女性の健康づくり応援事業(P.43)

【予算額】 543万円

- ◆20歳、25歳、30歳、40歳の女性を対象に骨粗しょう症、子宮がん等の検診を実施

### 後期高齢者健康診査受診勧奨事業(P.43)

【予算額】 483万円

- ◆後期高齢者の健診未受診者に対し、AIを活用した集計や分析を基に受診を勧奨

### 医師養成修学資金貸付制度負担金

【予算額】 300万円 (P.39)

- ◆県と連携し将来県央基幹病院等に勤務する令和6年度入学医学生へ修学資金を貸与

## 保育士の確保・定着

### 私立保育士等奨学金返還補助金(P.37)

【予算額】 240万円

- ◆令和6年4月から私立園に就業する人に対し奨学金返還相当額として月額2万円まで補助

### 保育士資格受験料補助金(P.37)

【予算額】 80万円

- ◆保育補助員が保育士資格を取得する際の受験料等を8万円まで補助

### 私立保育園等途中入園受入体制支援事業【予算額】 150万円 (P.38)

- ◆年度当初から年度途中の入園数を見込み基準を上回る職員を雇用する園に対し1学年につき月額10万円を支援

### 私立保育園等保育士紹介手数料補助金

【予算額】 350万円 (P.38)

- ◆私立園等が人材派遣会社から職員紹介を受ける際の手数料の1/2を70万円まで補助

## 高齢者・障がい福祉の充実

### 介護人材奨学金返還補助金(P.40)

【予算額】 240万円

- ◆令和6年4月から介護事業所に就業する人に対し奨学金返還相当額として月額2万円まで補助

### 権利擁護支援担い手養成事業(P.46)

【予算額】 300万円

- ◆福祉経験者を対象とした専門的な講座を開催し成年後見制度等に携わる担い手を養成

### 障がい者雇用促進事業(P.41)

【予算額】 47万円

- ◆就労系サービス事業所向けスキルアップ研修会を開催
- ◆企業向け障がい者雇用理解促進セミナーを開催

## 持続可能な基盤づくり

### 文化財保護振興基金の設置(P.45)

【予算額】 5億円

- ◆「水道の塔」をはじめとした文化財の保存・活用等に向けた基金を設置

### 道の駅「国上」駐車場整備事業(P.50)

【予算額】 7億8,003万円

- ◆道の駅「国上」の駐車場や将来の分水良寛史料館の移転先として事業用地を整備

### 物流センターアクセス道路整備事業

【予算額】 6,250万円 (P.55)

- ◆産業団地南側の将来的な整備を見据えたアクセス道路の設計に着手

### 旅行業取得支援事業(P.49)

【予算額】 103万円

- ◆燕市観光協会の旅行業取得を支援し、地域の魅力を伝える着地型観光商品造成を促進

## 施設の老朽化対策

### 三方崎保育園外装電気設備改修事業

【予算額】 8,490万円 (P.37)

### 島上保育園外装設備改修事業(P.37)

【予算額】 1億4,281万円

### 小池中学校校長寿命化改良事業(P.33)

【予算額】 1,403万円

### 燕東小学校屋内運動場外装等改修事業

【R5繰越予算額】 1億4,250万円 (P.33)

### 分水公民館改修事業(P.45)

【予算額】 1,160万円

### B&G海洋センター改築事業(P.44)

【予算額】 2,108万円

### てまりの湯修繕事業(P.50)

【予算額】 1,070万円

ほか

**老朽化対策費 総額 7億2,480万円**

令和6年度歳入総額は、480億2,500万円です。市債の借入額と返済額を同額で計上している借換分を除いた「実質的な予算規模」は、422億2,795万円であり、令和5年度と比較して12.0%（45億3,110万円）の増となっています。

自主財源である市税は定額減税などにより令和5年度と比較して減少するものと見込んでおり、寄附金はふるさと納税の直近の実績等を勘案して見込みました。

一方、依存財源である各種交付金は、定額減税による減収を補てんする地方特例交付金の増を見込み、国・県支出金については、定額減税調整給付金等の支給のための交付金を計上したほか、児童手当制度の拡充に伴う負担金の増や施設整備等に活用する補助金の増等を見込みました。

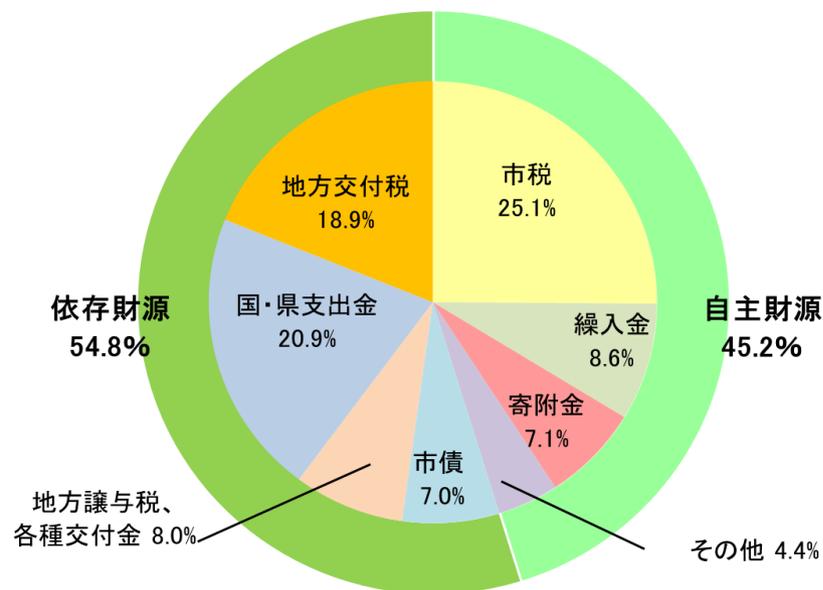
主な増減理由は、次ページ以降のとおりです。

## 令和6年度 歳入の内訳

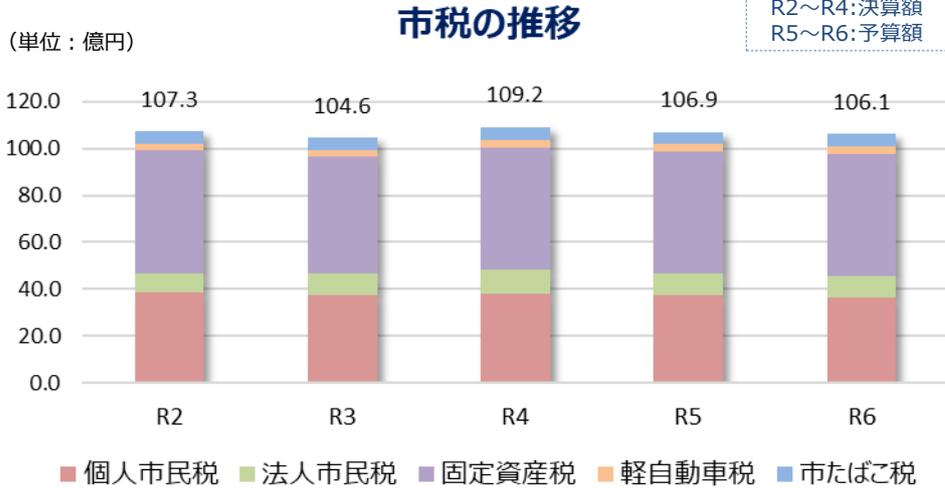
区 分		予 算 額	対前年度増減額	増減率
自主財源	市 税	106億 813万円	▲8,052万円	▲0.8%
	寄 附 金	30億 1万円	5,000万円	1.7%
	繰 入 金	36億4,654万円	2億1,253万円	6.2%
	諸 収 入	8億6,097万円	▲471万円	▲0.5%
	その他	9億7,766万円	1,734万円	1.8%
依存財源	地方譲与税	3億6,830万円	2,745万円	8.1%
	各種交付金	29億9,518万円	2億9,255万円	10.8%
	地方交付税	80億 円	3億 円	3.9%
	国・県支出金	88億1,436万円	25億6,057万円	40.9%
	市 債	87億5,385万円 (29億5,680万円)	14億5,980万円 (11億5,590万円)	20.0% (64.2%)
合 計	480億2,500万円 (422億2,795万円)	48億3,500万円 (45億3,110万円)	11.2% (12.0%)	

※( )は借換分を除いた実質的な予算規模

## 「実質的な予算額」の構成比



**市税 106億 813万円** 前年度比8,052万円（0.8%）減



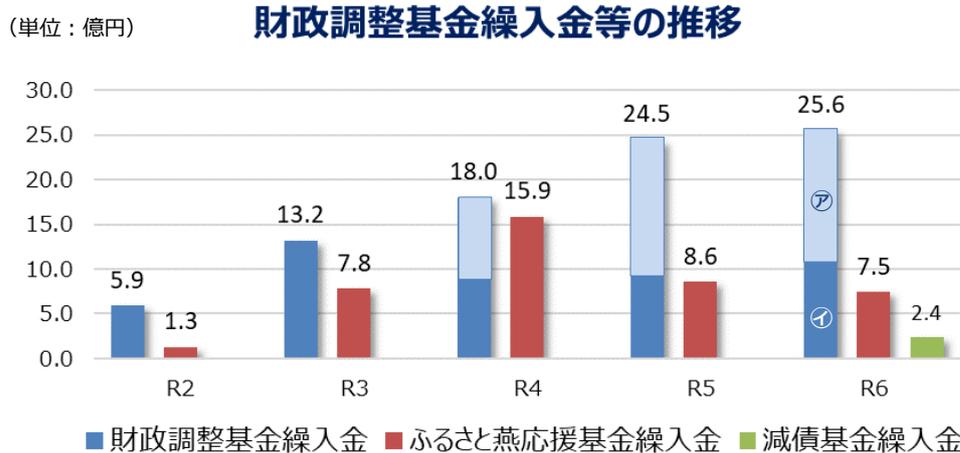
【主な増減理由】

- ・個人市民税 ⇒ 定額減税による減
- ・法人市民税 ⇒ 直近の申告状況等を踏まえた減
- ・軽自動車税 ⇒ 軽自動車の台数増加による増

区分	予算額	対前年度増減額	増減率
市民税	45億3,959万円	▲1億3,039万円	▲2.8%
個人市民税 ※	36億4,285万円	▲1億2,405万円	▲3.3%
法人市民税	8億9,674万円	▲634万円	▲0.7%
固定資産税	52億4,452万円	2,670万円	0.5%
軽自動車税	2億9,634万円	1,405万円	5.0%
市たばこ税	5億2,767万円	913万円	1.8%
<b>合計</b>	<b>106億 813万円</b>	<b>▲8,052万円</b>	<b>▲0.8%</b>

※ 定額減税による個人市民税への影響として、3億4,700万円の減収を見込みました

**繰入金 36億4,654万円** 前年度比2億1,253万円（6.2%）増



【主な増減理由】

- ・減債基金繰入金 ⇒ 財源対策等による皆増
  - ① 臨時財政対策債償還費に係る普通交付税の前倒し措置分 5,207万円
  - ② 物価・金利上昇に伴う財源対策分（R5積立分の活用）1億8,700万円

区分	予算額	対前年度増減額	増減率
財政調整基金繰入金	25億5,840万円	1億 705万円	4.4%
減債基金繰入金	2億3,907万円	2億3,907万円	皆増
ふるさと燕応援基金繰入金	7億4,734万円	▲1億1,190万円	▲13.0%
仲治奨学基金繰入金	4,557万円	▲2,661万円	▲36.9%
子ども夢基金繰入金	4,482万円	55万円	1.3%
その他の基金繰入金	1,134万円	436万円	62.5%
<b>合計</b>	<b>36億4,654万円</b>	<b>2億1,253万円</b>	<b>6.2%</b>

② 前年度ふるさと燕応援寄附金積立分の繰入額 15億5,400万円（前年度比 ▲5,300万円）  
 ① 財源対策としての繰入額 10億 440万円（前年度比 1億6,005万円）

## ■ 寄附金（ふるさと納税）の募集

使い途を設定した寄附金（ふるさと納税）を募り、寄附金から返礼品等の経費（事業費）を除いた差額分を新規・重点事業等の財源として有効に活用します。

寄附金の使い途	R6 寄附目標額	R6 歳入予算寄附金	R6 歳出予算		積立先
			経費(事業費)	積立金	
産業の振興、教育、福祉、子育てに関すること、市長におまかせ	40億円	20億円	20億円	0億円	財政調整基金
<b>新</b> 「水道の塔」をはじめとした文化財の保存や活用等（自治体クラウドファンディング）	10億円	10億円	5億円	5億円	文化財保護振興基金
合計	50億円	30億円	25億円	5億円	

### 産業の振興、教育、福祉、子育て等のための寄附

ふるさと納税を財源の前提としない予算編成とするため、寄附見込額 40 億円のうち経費 20 億円を超える額は、あらかじめ当初予算の歳入に計上せず、経費 20 億円と同額の 20 億円を当初予算の歳入に計上します。当初予算 20 億円を超える寄附額は、実績に基づき補正予算に計上し、財政調整基金に積み立てた後、令和7年度以降の新規・重点事業等の財源として繰入れ活用します。

### 文化財の保存や活用のための寄附

令和4年4月から「全天候型子ども遊戯施設整備」を使い途とした寄附を募っていますが、令和5年度末までに概ね目標としていた額を確保できる見通しとなりました。

こうした状況を踏まえ、令和6年度から新たに「水道の塔」をはじめとした文化財の保存や活用等を使い途とした寄附を募ります。

	R6	R7	R8	計
寄附目標額	10億円	10億円	10億円	計 30億円
積立目標額	5億円	5億円	5億円	計 15億円

※ 寄附目標額は30億円に設定し、寄附額から経費を除いた額は新たに設置する**燕市文化財保護振興基金**に積み立てた後、文化財保存・活用のための事業の財源として繰入れます



水道の塔

## ■ 寄附金（ふるさと納税）の充当事業

### （1）財政調整基金（令和5年度ふるさと燕応援寄附金の積立分）の充当事業

令和5年度のふるさと燕応援寄附金のうち全天候型子ども遊戯施設整備分を除いた額は、令和5年12月末時点の寄附実績額に基づき令和5年度補正予算（第9号）に計上し、15億5,400万円を財政調整基金に積み立てました。この積立分を、寄附者の意向を踏まえつつ令和6年度の新規・重点事業等の財源として財政調整基金から繰入れ活用します。

なお、財政調整基金繰入金は、このほかに財源対策として10億440万円を計上しているため、合計で25億5,840万円となっています（10ページ参照）。

#### 【令和6年度充当事業】

寄附の使い途	R6 主な充当事業	R6 充当額	
① 産業 の振興に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>工場等遮熱断熱促進事業</li> <li>つばめJOBサポート事業</li> <li>企業立地活性化事業</li> <li>農産物販路拡大推進事業</li> <li>農産物ブランド戦略推進事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGs（カーボンニュートラル等）促進事業</li> <li>中小企業DX推進支援事業</li> <li>地場産業販路開拓事業</li> <li>チャレンジ・ファーマー支援事業</li> <li>農産物高付加価値化推進事業 など</li> </ul>	3億7,300万円
② 教育、福祉、子育て に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>こどもインフルエンザ予防接種費助成事業</li> <li>子育て世帯応援給食費補助事業</li> <li>ICT教育推進事業</li> <li>心理士の新規配置（教育指導費）</li> <li>こどもの森リニューアル事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報社会の必須スキル「読解力」育成プロジェクト</li> <li>Jack &amp; Bettyプロジェクト</li> <li>STEAM教育推進モデル事業</li> <li>ゆめみらいスポーツ教室</li> <li>赤ちゃん紙おむつ購入費助成事業 など</li> </ul>	2億7,200万円
③ 市長におまかせ	<ul style="list-style-type: none"> <li>こどもから贈る「ありがとうのプレゼント」事業</li> <li>中小企業CO2排出量可視化促進事業</li> <li>保育士等確保対策事業</li> <li>つばめ移住・定住促進事業</li> <li>男女の出会いサポート事業</li> <li>療育支援事業（子育てサポート相談スタッフの拡充） など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>つばめ子育て応援企業サポート事業</li> <li>部活動の地域移行事業</li> <li>バスロケーションシステム導入事業</li> <li>移住家族支援事業</li> <li>医師養成修学資金貸付制度負担金</li> </ul>	9億 900万円

※ 充当事業の詳細は、別冊「令和6年度当初予算概要」に掲載しています

**充当額 合計 15億5,400万円**

## （２）ふるさと燕応援基金の充当事業

全天候型子ども遊戯施設整備など特定の目的のために募ったふるさと燕応援寄附金は、ふるさと燕応援基金に積み立てた後、寄附用途事業の実施財源として基金から繰り入れ充当します。

令和6年度は、屋内こども遊戯施設建設事業などの財源として7億4,734万円を充当します。

### 【令和6年度充当事業】

積立年度	寄附の使い途	R6主な充当事業	R6 充当額
H30 R元	① 小学校等のエアコン整備事業	■ 令和元年度小学校、幼稚園及び保育園のエアコン整備事業に係る市債の償還金	3,537万円
R元 ～ R3	② スポーツ施設の改修等	■ スポーツ施設の改修工事等に係る費用の一般財源分及び市債の償還金 ・ 学校開放施設ナイター設備改修事業 ・ B&G海洋センター改築事業 など	4,656万円
R2	③ 新型コロナウイルス感染症対策	■ 小中学校感染症対策施設改修（トイレ洋式化・乾式化等）事業に係る市債の償還金	1,413万円
R4 R5	④ 全天候型子ども遊戯施設整備事業をはじめとした子育て支援	■ 屋内子ども遊戯施設建設事業の一般財源分 ・ 屋内こども遊戯施設建設事業	6億5,128万円

**充当額 合計 7億4,734万円**

### 【ふるさと燕応援基金の積立総額・充当額等】

充当事業	基金積立総額 ①	R5までの充当額 ※ ②	R6 充当額 ③	R7以降償還金 充当予定額 ④	活用可能残額 ①－②－③－④
① 小学校等のエアコン整備事業	2億7,210万円	2億1,794万円	3,537万円	1,879万円	0円
② スポーツ施設の改修等	28億 988万円	8億 916万円	4,656万円	11億4,345万円	8億1,071万円
③ 新型コロナウイルス感染症対策	13億5,908万円	11億8,217万円	1,413万円	1億6,278万円	0円
④ 屋内子ども遊戯施設建設事業 等	21億 571万円	10億 933万円	6億5,128万円	3,430万円	4億1,080万円
合 計	65億4,677万円	32億1,860万円	7億4,734万円	13億5,932万円	12億2,151万円

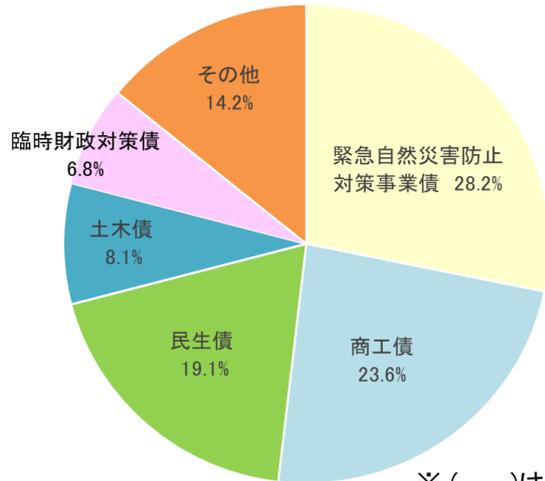
※令和5年度3月補正予算までの数値を反映させたものであり、今後、令和5年度中の補正予算や事業費の確定等により変動することがあります

**市債 87億5,385万円** 前年度比14億5,980万円（20.0%）増

【主な増減理由】

- ・ 緊急自然災害防止対策事業債（道路維持修繕等） 8億3,370万円の皆増
- ・ 商工債（道の駅「国上」駐車場整備） 6億9,920万円の皆増
- ・ 民生債（保育園等整備） 5億6,440万円の皆増

実質的な市債の構成比



※（ ）は借換債を除いた実質的な市債

区分	予算額	対前年度増減額	増減率
農林水産業債	3,200万円	▲2,800万円	▲46.7%
土木債	2億4,090万円	▲3億1,680万円	▲56.8%
消防債	600万円	▲840万円	▲58.3%
臨時財政対策債	2億 円	▲2億 万円	▲50.0%
公共施設等適正管理推進事業債	1億3,070万円	▲4億5,780万円	▲77.8%
脱炭素化推進事業債	1億 270万円	▲5,030万円	▲32.9%
県地域づくり資金地域振興事業債	1,290万円	▲1,440万円	▲52.7%
借換債	57億9,705万円	3億 390万円	5.5%
教育債	9,040万円	9,040万円	皆増
民生債	5億6,440万円	5億6,440万円	皆増
緊急防災・減災事業債	1,160万円	1,160万円	皆増
商工債	6億9,920万円	6億9,920万円	皆増
衛生債	3,230万円	3,230万円	皆増
緊急自然災害防止対策事業債	8億3,370万円	8億3,370万円	皆増
合計	87億5,385万円 (29億5,680万円)	14億5,980万円 (11億5,590万円)	20.0% (64.2%)

**地方交付税 80億円** 前年度比3億円（3.9%）増

【主な増減理由】

- ・ 普通交付税と臨時財政対策債を合わせた実質的な普通交付税は、令和6年度地方財政計画等を踏まえ 前年同額
- ・ 特別交付税は、近年の交付実績も踏まえ 1.0億円の増

区分	予算額	対前年度増減額	増減率
実質的な普通交付税	71.0億円	0.0億円	0.0%
普通交付税	69.0億円	2.0億円	3.0%
臨時財政対策債	2.0億円	▲2.0億円	▲50.0%
特別交付税	11.0億円	1.0億円	10.0%
合計	82.0億円	1.0億円	1.2%

## 国庫支出金 59億 435万円 前年度比20億7,286万円（54.1%）増

### 【主な増減理由】

- ・ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 11億 213万円の皆増  
（定額減税調整給付金及び低所得者支援臨時特別給付金 分）
- ・ デジタル田園都市国家構想交付金 5億3,489万円の増  
（屋内子ども遊戯施設建設事業ほか 分）
- ・ 就学前教育・保育施設整備交付金 1億5,000万円の皆増  
（小池保育園整備費補助 分）

## 県支出金 29億1,001万円 前年度比4億8,771万円（20.1%）増

### 【主な増減理由】

- ・ 放課後児童クラブ整備費補助金 3億4,428万円の皆増  
（児童クラブメート移転事業及び小中川児童クラブ建設事業 分）
- ・ 障がい者自立支援給付費等負担金 4,548万円の増
- ・ 次世代育成支援対策施設整備交付金 3,333万円の皆増  
（こどもの森リニューアル事業 分）

区分	予算額	対前年度増減額	増減率
国庫支出金	59億 435万円	20億7,286万円	54.1%
国庫負担金	31億8,341万円	3億1,302万円	10.9%
国庫補助金	27億 216万円	17億5,919万円	186.6%
委託金	1,878万円	65万円	3.6%

区分	予算額	対前年度増減額	増減率
県支出金	29億1,001万円	4億8,771万円	20.1%
県負担金	14億1,919万円	7,911万円	5.9%
県補助金	13億2,926万円	4億3,173万円	48.1%
委託金	1億5,156万円	▲2,313万円	▲13.2%
県貸付金	1,000万円	—	0.0%

## 地方譲与税、各種交付金 33億6,348万円 前年度比3億2,199万円（10.5%）増

令和6年度地方財政計画等を踏まえて積算

### 【主な増減理由】

- ・ 地方特例交付金 3億2,900万円の増  
（うち住民税定額減税の補てん分 3億4,700万円の皆増）
- ・ 地方消費税交付金 3,900万円の減

区分	予算額	対前年度増減額	増減率
地方譲与税	3億6,830万円	2,745万円	8.1%
地方消費税交付金	21億7,000万円	▲3,900万円	▲1.8%
その他の税交付金	3億9,800万円	400万円	1.0%
地方特例交付金	4億1,900万円	3億2,900万円	365.6%
交通安全対策特別交付金	818万円	▲146万円	▲15.1%
合計	33億6,348万円	3億2,199万円	10.5%

令和6年度歳出総額は480億2,500万円です。市債の借入額と返済額を同額で計上している借換分を除いた「実質的な予算規模」は、422億2,795万円であり、令和5年度と比較して12.0%(45億3,110万円)の増となっています。

目的別に対前年度増減額をみると、民生費が屋内こども遊戯施設をはじめとした子育て関連施設の建設事業の増により増となったほか、商工費が道の駅「国上」駐車場整備事業の皆増により、教育費が新たに設置する文化財保護振興基金への積立金の皆増により、それぞれ増となっています。

一方、労働費は勤労者総合福祉センター(あおぞら)改修事業の終了により、農林水産業費は国上農村改善センター改修事業の終了により、それぞれ減となっています。

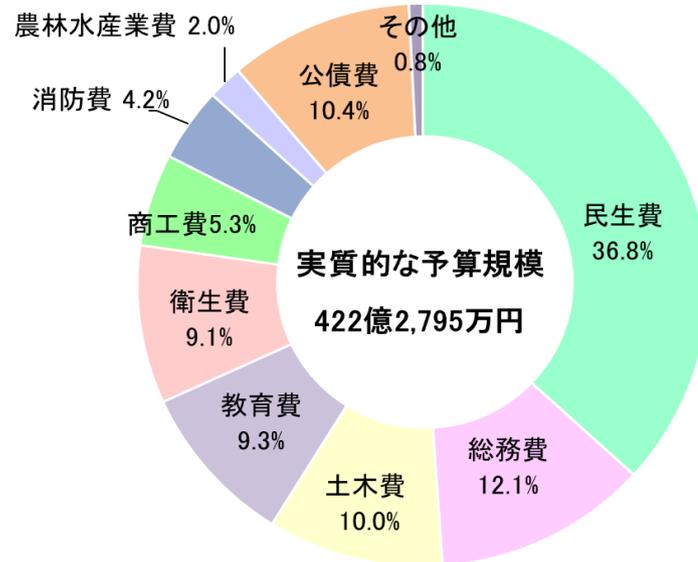
主な増減理由は、次ページのとおりです。

## 令和6年度 歳出(支出)の目的別内訳

区分	予算額	対前年度増減額	増減率
民生費	155億2,865万円	35億7,316万円	29.9%
総務費	51億2,065万円	▲2億 585万円	▲3.9%
土木費	42億 672万円	3,438万円	0.8%
教育費	39億3,686万円	4億4,385万円	12.7%
衛生費	38億3,063万円	2億5,349万円	7.1%
商工費	22億4,028万円	7億3,897万円	49.2%
消防費	17億9,124万円	7,920万円	4.6%
農林水産業費	8億3,543万円	▲6,871万円	▲7.6%
労働費	6,754万円	▲2億3,191万円	▲77.4%
公債費	102億 423万円 (44億 719万円)	2億 57万円 (▲1億 333万円)	2.0% (▲2.3%)
その他	2億6,222万円	1,731万円	7.1%
合計	480億2,500万円 (422億2,795万円)	48億3,500万円 (45億3,110万円)	11.2% (12.0%)

※( )は借換分を除いた実質的な予算規模

## 「実質的な予算額」の目的別割合



# 一般会計「歳出予算」(目的別)の主な増減理由

## 総務費 51億2,065万円 前年度比2億585万円(3.9%)減

- ・ふるさと燕応援基金積立金 9億5,000万円の皆減
- ・ふるさと燕応援事業(クラウドファンディングを含む) 5億円の増
- ・「書かない」窓口システム導入事業 4,600万円の皆増

## 民生費 155億2,865万円 前年度比35億7,316万円(29.9%)増

- ・屋内こども遊戯施設建設事業 5億404万円の増
- ・私立保育園等支援事業 3億7,428万円の皆増  
(小池保育園整備費補助等)
- ・私立認可保育所経費 1億6,319万円の増  
(小池保育園・水道町保育園の民営化)
- ・児童クラブメイト移転事業 2億6,130万円の皆増
- ・小中川児童クラブ建設事業 2億5,938万円の増
- ・児童手当給付事業(制度拡充) 2億1,613万円の増
- ・障がい者介護給付費支給事業 1億8,279万円の増
- ・定額減税調整給付金支給事業 8億9,695万円の皆増
- ・低所得者支援臨時特別給付金支給事業 2億518万円の皆増

## 衛生費 38億3,063万円 前年度比2億5,349万円(7.1%)増

- ・県央地域医療応援事業 3,439万円の皆増
- ・こどもインフルエンザ予防接種費助成事業 1,811万円の増  
(感染症予防事業)
- ・帯状疱疹予防接種費助成事業 1,336万円の皆増  
(感染症予防事業)

## 労働費 6,754万円 前年度比2億3,191万円(77.4%)減

- ・勤労者総合福祉センター(あおぞら)改修事業 2億7,053万円の皆減
- ・工場等遮熱断熱促進事業 4,002万円の皆増

## 農林水産業費 8億3,543万円 前年度比6,871万円(7.6%)減

- ・国上農村環境改善センター改修事業 4,949万円の皆減
- ※令和5年度の国補正予算を活用した繰越事業として、県営土地改良事業(1億2,667万円)をあわせて実施します。

## 商工費 22億4,028万円 前年度比7億3,897万円(49.2%)増

- ・道の駅「国上」駐車場整備事業 7億8,003万円の皆増

## 土木費 42億672万円 前年度比3,438万円(0.8%)増

- ・道路修繕料等(道路維持関連) 1億8,520万円の増
  - ・除排雪対策事業等(除排雪関連) 5,770万円の増
- ※令和5年度の国補正予算を活用した繰越事業として、社会資本整備総合交付金事業(1億8,800万円)をあわせて実施します。

## 消防費 17億9,124万円 前年度比7,920万円(4.6%)増

- ・燕・弥彦総合事務組合負担金 8,465万円の増  
(指令センター整備ほか)

## 教育費 39億3,686万円 前年度比4億4,385万円(12.7%)増

- ・文化財保護振興基金積立金 5億円の皆増
  - ・小中学校プール解体・駐車場等整備事業 1億6,451万円の減
  - ・燕東小学校消防設備改修事業 4,610万円の増
- ※令和5年度の国補正予算を活用した繰越事業として、埋蔵文化財事業等(6億6,840万円)をあわせて実施します。

## 公債費 102億423万円 前年度比2億57万円(2.0%)増

- ・借換分 3億390万円の増
- ・借換分を除く実質的な公債費 1億333万円の減

性質別に対前年度増減額をみると、義務的経費では、人件費が会計年度任用職員の処遇改善(勤勉手当の支給や経験年数を踏まえた報酬単価の設定)等により増、扶助費が児童手当の拡充や低所得者支援臨時特別給付金支給事業の皆増、障がい者介護給付費支給事業の増等により増となっています。

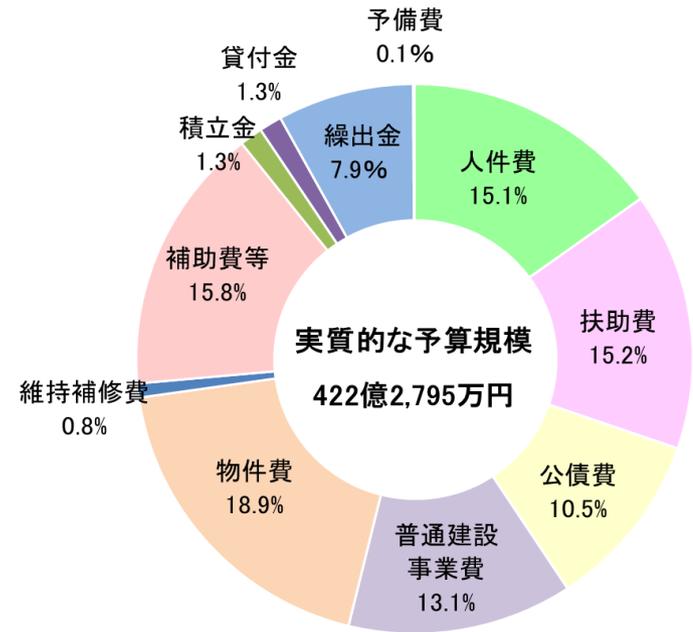
投資的経費では、普通建設事業費が屋内こども遊戯施設をはじめとした子育て関連施設などの建設事業の増や、道の駅「国上」駐車場整備事業の皆増により増となっています。

その他の経費では、物件費がふるさと燕応援寄附金の返礼品等の経費等の増により、補助費等が定額減税調整給付金支給事業の皆増等により、それぞれ増となった一方、積立金については、新たに文化財保護振興基金積立金を計上したものの、「全天候型こども遊戯施設整備」を使い途として募った寄附が概ね確保できる見通しとなったことに伴い減となっています。

## 令和6年度 歳出(支出)の性質別内訳

区分	予算額	対前年度増減額	増減率
義務的経費	230億 94万円 (172億 390万円)	12億7,634万円 (9億7,245万円)	5.9% (6.0%)
人件費	63億7,456万円	4億 804万円	6.8%
扶助費	64億1,215万円	6億6,774万円	11.6%
公債費	102億1,423万円 (44億1,719万円)	2億 57万円 (▲1億 333万円)	2.0% (▲2.3%)
投資的経費	55億2,379万円	22億7,519万円	70.0%
普通建設事業費	55億2,379万円	22億7,519万円	70.0%
災害復旧費	0万円	—	0.0%
その他経費	195億 27万円	12億8,346万円	7.1%
物件費	79億9,092万円	9億2,135万円	13.0%
維持補修費	3億5,068万円	5,606万円	19.0%
補助費等	66億5,620万円	10億3,677万円	18.4%
積立金	5億6,430万円	▲4億5,563万円	▲44.7%
貸付金	5億5,845万円	▲2,733万円	▲4.7%
繰出金	33億4,972万円	▲2億4,776万円	▲6.9%
予備費	3,000万円	—	0.0%
合計	480億2,500万円 (422億2,795万円)	48億3,500万円 (45億3,110万円)	11.2% (12.0%)

## 「実質的な予算額」の性質別割合



※( )は借換分を除いた実質的な予算規模

基金全体の合計残高は、令和5年度末で80億4,849万円、令和6年度当初予算に計上した繰入金と積立金を反映した基金残高は、49億6,625万円となっています。

このうち、財政調整基金残高は、令和5年度末で30億3,025万円、令和6年度当初予算に計上した繰入金と積立金を反映した基金残高は、4億7,188万円となっていますが、今後、繰越金等を活用して積み戻していく予定です。

なお、財政調整基金、減債基金、ふるさと燕応援基金を合わせた財源対策的基金残高は、令和5年度末で75億6,736万円、令和6年度当初予算に計上した繰入金と積立金を反映した基金残高は、40億2,264万円となっています。

## ■基金残高

区分	令和5年度 末残高見込	令和6年度当初予算額		令和6年度 当初予算時末残高	市民1人当たり残高(円)		
		繰入金	積立金		R5末見込	R6末見込	
財源 対策的 基金	財政調整基金	30億3,025万円	25億5,840万円	3万円	4億7,188万円	3万9,511円	6,153円
	減債基金	12億 878万円	2億3,907万円	1万円	9億6,972万円	1万5,761円	1万2,644円
	ふるさと燕応援基金	33億2,833万円	7億4,734万円	5万円	25億8,104万円	4万3,397円	3万3,654円
	小計	75億6,736万円	35億4,481万円	8万円	40億2,264万円	9万8,669円	5万2,450円
その 他 基 金	ガス事業譲渡清算金 活用基金	2億1,623万円	—	0万円	2億1,623万円	2,819円	2,819円
	社会福祉事業基金	3,031万円	249万円	—	2,783万円	395円	363円
	環境整備基金	100万円	19万円	0万円	81万円	13円	11円
	森林環境保全基金	2,079万円	666万円	930万円	2,343万円	271円	305円
	産業振興事業基金	1,013万円	—	0万円	1,013万円	132円	132円
	仲治奨学基金	1億2,643万円	4,557万円	5,342万円	1億3,428万円	1,648円	1,751円
	義務教育施設整備基金	162万円	—	0万円	162万円	21円	21円
	子ども夢基金	5,636万円	4,482万円	0万円	1,154万円	735円	150円
	入学準備金貸付基金	750万円	200万円	149万円	698万円	98円	91円
	美術品取得準備基金	1,078万円	—	—	—	141円	—
	<b>新</b> 文化財保護振興基金	—	—	5億 円	5億1,078万円	—	6,660円
小計	4億8,113万円	1億 173万円	5億6,422万円	9億4,361万円	6,273円	12,304円	
合 計	80億4,849万円	36億4,654万円	5億6,430万円	49億6,625万円	10万4,943円	6万4,754円	

※令和5年度末残高見込及び令和6年度当初予算時末残高の数値は、令和5年度3月補正予算までの数値を反映させたものであり、今後、令和5年度中の予算補正や事業費の確定等により変動することがあります

※市民1人当たりの残高は、令和5年12月末人口(住基台帳人口)に基づき算出

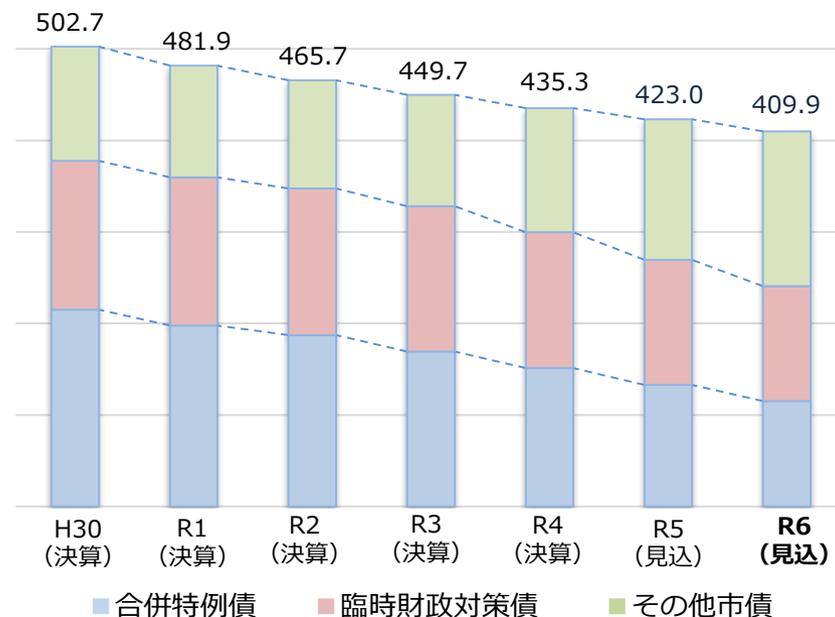
市債残高は、合併特例債や国の財源対策である臨時財政対策債の借入などに伴い平成30年度まで増加しましたが、その後は減少傾向にあります。

令和6年度においても、償還元金が借入額を上回ることにより、令和6年度末残高は前年度末から13億1,468万円減少した409億8,619万円となる見込みです。

今後も、ふるさと燕応援寄附金の活用などによる新規借入の抑制や、交付税措置のある有利な市債を積極的に活用するなど、次代を担う子どもたちに過大な負担を残すことがないように、将来負担の抑制に努めます。

## 市債残高の推移

(単位：億円)



## 市債残高

区分	令和5年度末 残高見込	令和6年度当初予算額		令和6年度 増減額	令和6年度 当初予算時末残高	構成 割合	市民1人あたり(円)	
		借入額	償還額				R5末見込	R6末見込
合併特例債	133億 446万円	—	17億6,907万円	▲17億6,907万円	115億3,539万円	28.1%	17万3,475円	15万 408円
臨時財政対策債	136億5,340万円	2億 円	13億1,763万円	▲11億1,763万円	125億3,577万円	30.6%	17万8,024円	16万3,452円
その他市債	153億4,301万円	27億5,680万円	11億8,478万円	15億7,202万円	169億1,503万円	41.3%	20万 55円	22万 561円
合計	423億 87万円	29億5,680万円	42億7,148万円	▲13億1,468万円	409億8,619万円	100.0%	55万1,554円	53万4,412円

※令和5年度末残高見込及び令和6年度当初予算時末残高の数値は、令和5年度3月補正予算までの数値を反映させたものであり、今後、令和5年度中の予算補正や事業費の確定等により変動することがあります

※市民1人当たりの残高は、令和5年12月末人口(住基台帳人口)に基づき算出

※令和6年度当初予算額(借入額と償還額)は、借換分を除く実質的な予算額

# 第3次燕市総合計画の 戦略体系に基づく主要事業



SDGsが目指す持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に向け、総合計画に基づく各施策にSDGsの要素を取り入れながら、市民が安心して生活できるまちづくりを進めるとともに、持続可能な地域経済・社会の構築を目指していきます。



- 戦略1 定住人口戦略
- 戦略2 活動人口戦略
- 戦略3 交流・応援（燕）人口戦略
- 戦略4 人口戦略を支える都市環境の整備
- 戦略5 持続可能な行財政運営の推進

## 基本方針(1) 活力ある産業の振興

### 施策① 商工業の活性化

- つばめJOBサポート事業
- 工場等遮熱断熱促進事業
- 障がい者雇用理解促進セミナー

- つばめ子育て応援企業サポート事業
- 信用保証協会保証料補給事業

28ページ

- 中小企業DX推進支援事業
- 燕ブランド推進事業
- 企業立地活性化事業
- まちなかにぎわい創出事業

- 中小企業CO2排出量可視化促進事業
- SDGs（カーボンニュートラル等）促進事業

29ページ

### 施策② 農業の振興

- 農産物高付加価値化推進事業
- 直播栽培推進事業
- トマト品種選定支援事業
- 農産物販路拡大推進事業

- 先進技術活用推進事業
- つばめ農業インターンシップ推進事業

30ページ

### 【主要事業】

## 基本方針(2) 次代につなぐ教育の推進・子育て支援

### 施策① 教育の充実

- 情報社会の必須スキル「読解力」育成プロジェクト
- ICT教育推進事業
- STEAM教育推進モデル事業

- 部活動の地域移行事業
- コミュニティ・スクール推進事業

31ページ

- つばめ長善プロジェクト
- 遠距離通学バス保護者負担の無償化

- 学びをサポートする職員の増員

32ページ

- 小中学校移動式空調設備導入事業
- 中学校冷暖房設備改修事業
- 小中学校校舎照明器具LED化事業
- 小池中学校長寿命化改良事業
- 燕東小学校屋内運動場外装等改修事業

- 旧燕東幼稚園解体・駐車場等整備事業
- 小学校プール解体・駐車場等整備事業

- 小中川児童クラブ建設事業
- 児童クラブメイト移転事業

33ページ

施策② 子育て支援の充実

<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 屋内子ども遊戯施設建設事業</li> <li>④ 児童研修館「こどもの森」 リニューアル事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 子育て支援施設魅力向上事業</li> </ul>	-23-
<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 燕市子ども計画策定事業</li> <li>④ つばめ子育て応援カードのデジタル化</li> <li>④ 子育て世帯への相談・支援体制の拡充</li> <li>④ こどもが贈る「ありがとうのプレゼント」事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ プレコンセプションケア事業</li> <li>④ 男女の出会いサポート事業</li> </ul>	34ページ
<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 産後ケア事業</li> <li>④ 不妊・不育症治療費助成事業</li> <li>④ こどもインフルエンザ予防接種費助成事業</li> <li>④ 新生児聴覚検査費助成事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 乳児1か月健診助成事業</li> <li>④ 赤ちゃん紙おむつ購入費助成事業</li> <li>④ おむつ用ゴミ袋配布事業</li> <li>○ 出産・子育て応援事業</li> </ul>	36ページ
<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 私立保育士等奨学金返還補助金</li> <li>④ 保育士資格受験料補助金</li> <li>○ 保育士等修学資金貸付事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 三方崎保育園外装電気設備改修事業</li> <li>④ 島上保育園外装設備改修事業</li> <li>④ 子どもサポート相談体制の拡充</li> </ul>	37ページ
<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 就学前教育・保育施設整備補助金・燕市児童福祉施設整備事業補助金</li> <li>④ 私立保育園等途中入園受入体制支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 私立保育園等保育士紹介手数料補助金</li> <li>④ 休日保育利用料助成金</li> <li>④ 子育て世帯応援給食費補助金</li> </ul>	38ページ

基本方針 (3) 健やかに暮らせる医療福祉の充実

施策① 保健医療体制の強化

<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 带状疱疹予防接種費助成事業</li> <li>□ こどもインフルエンザ予防接種費助成事業</li> <li>④ 医師養成修学資金貸付制度負担金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 市内医療機関休日在宅当番医制事業</li> <li>○ 新潟大学消化器疾患予防医学開発講座</li> <li>○ 看護職員修学資金貸付事業</li> </ul>	39ページ
---	---	-------

施策② 高齢者福祉の充実

<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 介護人材奨学金返還補助金</li> <li>○ 介護職員研修費助成金</li> <li>○ 次世代を担うキャリアテン介護職員等表彰</li> <li>④ 介護・福祉学びの収穫祭</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 介護保険認定審査会DX準備事業</li> <li>○ 紙おむつ支給事業</li> <li>④ 緊急通報システム設置事業</li> </ul>	40ページ
--	---	-------

施策③ 障がい福祉の充実

<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 障がい者雇用促進事業</li> <li>○ 作業受委託マッチング促進事業</li> <li>○ 授産品新商品開発・販路開拓等支援補助金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 障がい者地域生活支援拠点等運営事業</li> <li>○ つばめバリアフリーフェス</li> </ul>	41ページ
---	---	-------

## 基本方針 (4) 地域に根付く移住・定住の促進

施策① 移住・定住希望者への支援

- つばめ移住・定住促進事業
- 移住家族支援事業

- 定住家族支援事業
- ふるさと燕若者応援事業

42ページ

# 戦略2 活動人口戦略

## 基本方針 (1) いきいきと輝く健康づくり・生きがいづくり

施策① 健康づくりの推進

- 女性の健康づくり応援事業
- 後期高齢者健康診査受診勧奨事業
- 自殺対策SNS等相談連携事業

- つばめ元気かがやきポイント事業
- 歯周疾患検診事業

43ページ

施策② スポーツの推進

- B&G海洋センター改築事業
- 分水多目的屋内運動場改修事業
- 部活動の地域移行事業
- 燕さくらマラソン大会

- 学校開放施設ナイター設備改修事業
- ゆめみらいスポーツ教室
- つばめ野球クリニック・トークショー

44ページ

施策③ 生涯学習・文化活動の充実

- 分水公民館改修事業
- 第3次燕市子ども読書活動推進計画  
策定事業
- 水道の塔保存活用計画策定事業

- 文化財保護振興基金の設置
- 石港遺跡発掘調査事業
- つばめトランプ制作事業

45ページ

## 基本方針 (2) つながり、支え合う地域社会の実現

施策① 地域福祉の推進

- 子育て世帯訪問支援事業
- 子どもの居場所づくり支援事業
- ヤングケアラーサポート事業

- 権利擁護支援担い手養成事業
- 地域包括支援センター業務支援事業
- フードドライブ + 事業

46ページ

施策② 市民活動の活性化

- 自治会運営支援事業
- 協働のまちづくり推進事業

- まちづくり協議会支援事業

47ページ

### 基本方針 (3) 一人ひとりが活躍できるまちづくり

施策① 若者活動の活発化	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ つばめ若者会議事業</li> <li>○ 羽ばたけつばくろ応援事業</li> </ul>	47ページ
施策② 誰もが活躍しやすい環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ つばめ子育て応援企業サポート事業</li> <li>○ 女性が輝くつばめプロジェクト推進事業</li> <li>④ 男女共同参画推進事業</li> </ul>	48ページ
施策③ 人権尊重・多文化共生のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 人権教育・啓発推進事業</li> <li>④ 多文化共生事業</li> </ul>	48ページ

## 戦略3 交流・応援（燕）人口戦略

### 基本方針 (1) 魅力あふれる観光の振興

施策① 着地型観光の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 燕市観光振興プラン策定に向けた観光動向調査事業</li> <li>④ 着地型観光商品造成に向けた旅行業取得支援事業</li> <li>④ 産業史料館看板整備事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 燕ソウルフード観光プロモーション事業</li> <li>○ 燕市産業観光魅力創出支援事業</li> <li>④ 産業観光ツアー造成支援事業</li> <li>④ 燕青空即売会ツアー造成支援事業</li> </ul>	49ページ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 道の駅「国上」駐車場整備事業</li> <li>④ 国上健康の森公園整備事業</li> <li>④ てまりの湯修繕事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 国上山登山道看板改修事業</li> <li>○ 道の駅「国上」でのイベント開催</li> <li>④ 国上山観光活性化事業</li> </ul>	50ページ

### 基本方針 (2) つながりを活かした燕市のファンづくり

施策① 広域連携・都市交流の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 第3期燕・弥彦地域定住自立圏共生ビジョン策定事業</li> </ul>	51ページ
施策② 「ふるさと燕」のファン拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ ふるさと燕応援事業</li> <li>□ 文化財保護振興基金の設置</li> <li>④ シティプロモーション事業</li> <li>④ 応援（燕）人口拡大創出事業</li> </ul>	51ページ

## 基本方針 (1) 安全で安心して暮らせるまちづくり

<p>施策① 災害に強いまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 被災住宅修繕等緊急支援事業</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 防災備蓄整備事業</li> <li><input type="checkbox"/> 地域防災活動推進事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 防災行政無線屋外拡声子局増設事業</li> </ul> <p style="text-align: right;">52ページ</p>
<p>施策② 防犯・交通安全の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 高齢者運転免許証自主返納支援事業</li> <li><input type="checkbox"/> 交通安全指導強化事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 防犯カメラ設置補助事業</li> <li><input type="checkbox"/> 犯罪被害者等支援事業</li> </ul> <p style="text-align: right;">52ページ</p>
<p>施策③ 良好な生活環境の保全</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 家庭用生ごみ処理機普及促進事業</li> <li><input type="checkbox"/> カンカン BOOK・TOY事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 福服 BOOK・TOY事業</li> </ul> <p style="text-align: right;">53ページ</p>
<p>施策④ 脱炭素社会づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 中小企業CO2排出量可視化促進事業</li> <li><input type="checkbox"/> SDGs (カーボンニュートラル等) 促進事業</li> <li><input type="checkbox"/> 自家消費型太陽光発電利用促進補助事業</li> <li><input type="checkbox"/> 小中学校校舎照明器具LED化事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 道路照明LED化事業</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 脱炭素住宅推進事業</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 住宅リフォーム (エコプラス) 助成事業</li> </ul> <p style="text-align: right;">53ページ</p>

## 基本方針 (2) 持続可能な都市基盤の構築

<p>施策① 空き家対策とまちなかの賑わいづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> まちなか空き家展示相談会事業</li> <li><input type="checkbox"/> まちなかにぎわい創出事業</li> <li><input type="checkbox"/> 商店街店舗リノベーション促進事業</li> <li><input type="checkbox"/> 中心市街地再生モデル事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 木造住宅耐震化事業</li> <li><input type="checkbox"/> 空き家跡地活用促進事業</li> <li><input type="checkbox"/> 定住家族支援事業</li> </ul> <p style="text-align: right;">54ページ</p>
<p>施策② 道路・公園の整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 修繕料 (道路維持費) 等</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 物流センターアクセス道路整備事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> GPS除雪稼働管理システム導入事業</li> </ul> <p style="text-align: right;">55ページ</p>
<p>施策③ 公共交通の利便性向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> バスロケーションシステム導入事業</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 燕・弥彦地域公共交通計画策定事業</li> <li><input type="checkbox"/> コミュニティバス運行事業</li> <li><input type="checkbox"/> 遠距離通学バス保護者負担の無償化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 高齢者運転免許証自主返納支援事業</li> <li><input type="checkbox"/> 障がい者タクシー利用料および自動車燃料費助成事業</li> </ul> <p style="text-align: right;">56ページ</p>

施策④ 水道水の安定供給と汚水処理の効率化

- ④ 浄水場施設再構築事業
- ④ 老朽管路更新事業
- ④ 下水道事業経営改善戦略策定事業

- ④ 公共下水道整備（未普及対策）事業-27-
- 下水終末処理場でのし尿受入に向けた計画変更 57ページ

# 戦略5 持続可能な行財政運営の推進

## 基本的方向 (1) 財政力の向上

## 基本的方向 (2) 行政力の向上

## 基本的方向 (3) 職員力の向上

### 自治体DXの推進

- ④ 「書かない」窓口システム導入事業
- ④ 手続きナビゲーションサイト構築事業
- ④ 窓口案内用デジタルサイネージの設置

- ④ 文章生成AIツール導入事業
- ④ 庁内グループウェア更改事業

58ページ

### 公的資産のマネジメント

- ④ 旧燕東幼稚園解体・駐車場等整備事業
- 小学校プール解体・駐車場等整備事業

- ④ 市役所燕庁舎旧分館解体事業

59ページ

### 歳入の維持・確保

- ④ 旧吉田日之出保育園売却事業

- ④ ネーミングライツ制度の導入

59ページ

### サービスの適正化

- ④ 燕・分水サービスコーナー廃止の周知

59ページ

### 戦略的な人事管理

- ④ 会計年度任用職員の処遇改善

- 保育士の確保・定着に向けた取組

59ページ

- ① 企業における多様な人材の確保や活躍促進と、若手社員の定着を図ります。
- ② 従業員の働く環境の整備など、魅力ある職場づくりを支援します。

## 多様な人材の活躍促進と働きやすい職場環境整備の支援

### つばめJOBサポート事業 (拡) 【予算額】 261万円 (予算書P.133)

企業における人材定着を図るため、若手社員向け研修会を実施します。また、企業の人材確保に向け、高校生による企業見学ツアーや子育てで離職中の女性の再就職支援、外国人材受入支援などに取り組みます。併せて、専門的なスキルを持つ人材と企業とのマッチングを支援します。

#### ★若手社員研修 (拡)

市内企業に勤める若手社員を対象としたワークショップ形式の研修会を、開催回数を年3回に増加して実施します。

◆年1回→全3回コース



#### ★外国人材受入支援

外国人材の雇用について個別相談等の実施によりスムーズな受入と定着を支援します。

#### ★高校生の企業見学ツアー (拡)

高校生の市内企業への就職を促進するため、企業見学ツアーを実施するとともに、人事担当者等との交流の場を提供します。

◆分水高校との企業見学ツアーを新たに実施

#### ★地域の人事部 (拡)

産業団体や金融機関等と連携し、市内企業が、外部の専門スキルを持った人材を兼業・副業人材として受け入れる取組を実施します。

◆市内企業と人材のマッチングを効果的に進めるため、首都圏等の大企業と協力体制を構築することで、人材を受け入れる取組を拡充します。



#### ★子育てママの再就職応援

企業説明会やLINEを活用した情報発信を行うことで、子育てママの再就職を支援します。

【担当課】商工振興課



### 工場等遮熱断熱促進事業 (新) 【予算額】 4,002万円 (予算書P.133)

つばめ子育て応援企業の認定を受けた事業者が、従業員の作業効率及び満足度の向上を目指して行う、工場などへの遮熱、断熱工事費用を補助することで、働きやすい職場環境の整備を支援します。

◆対象経費：工場等への遮熱、断熱工事費等

◆補助率：1/3

◆上限額：施工面積に応じて以下の3区分

- ・ ~500㎡ 上限100万円
- ・ 501㎡~900㎡ 上限150万円
- ・ 901㎡~ 上限200万円

【担当課】商工振興課

### 信用保証協会保証料補給事業 (拡) (中小企業持続化支援事業) 【予算額】 3,000万円 (予算書P.147)

企業が融資を受ける際に必要な保証料を支援し、負担軽減を図ります。

◆魅力ある職場づくりに資する制度融資を利用する際の保証料の一部を補給

【担当課】商工振興課

### 障がい者雇用理解促進セミナー (新) 【41ページ参照】 【担当課】社会福祉課

### つばめ子育て応援企業サポート事業 (拡) 【48ページ参照】 【担当課】地域振興課

- ③ 企業のDXやSDGs（カーボンニュートラル等）を推進し、生産性向上と高付加価値化を図ります。
- ④ 企業誘致につなげていくため、企業間連携による新たな事業の創出を促進します。
- ⑤ 企業の販路開拓や店舗等の顧客獲得を支援し、地域産業の活性化を図ります。

## 企業のDXと高付加価値化

### 中小企業DX推進支援事業 (拡) 【予算額】 2,033万円 (予算書P.149)

企業のDXを支援し、生産性向上や競争力強化を図るとともに、デジタルツールに対応した発信力強化に繋がる費用を対象に追加します。

#### ★DX生産性向上促進補助金

- ◆対象経費：システム導入費、人材育成費等
- ◆補助率：1/2（上限100万円）

#### ★DX情報発信支援補助金

- ◆対象経費：  
雇用促進及び企業PRに繋がるホームページ、動画作成費等



- ◆補助率：1/3～1/2（上限10～20万円）
- 【担当課】 商工振興課

### 燕ブランド推進事業 (拡) 【予算額】 531万円 (予算書P.149)

- ◆ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール
- ◆若monoデザインコンペティション燕
- ◆県内の大手百貨店で受賞製品を販売・PR
- ◆魅力的な商品デザイン・販売戦略セミナー
- 【担当課】 商工振興課

## 企業誘致・事業創出の促進

### 企業立地活性化事業 (拡) 【予算額】 9,370万円 (予算書P.157)

地域活性化起業人を活用し、市内企業におけるDXを切り口とした事業課題の解決と新規事業の創出に向けた伴走支援に取り組むほか、各種支援制度により企業誘致を促進します。

- ◆企業誘致奨励制度
- ◆企業立地促進補助金
- ◆空き工場等活用促進補助金
- ◆産業用地開発事業奨励金 等
- 【担当課】 商工振興課



## 販路開拓・顧客獲得の支援

### まちなかにぎわい創出事業 (拡) (小売商業活性化事業) 【予算額】 160万円 (予算書P.149)

- 各商店街等が主体的に行うまちなかにぎわいの取組を支援します。
- ◆都市計画マスタープランにおける吉田地区の賑わい交流拠点エリアを追加
- 【担当課】 商工振興課



## 脱炭素経営の促進

### 中小企業CO2排出量可視化促進事業 (新) 【53ページ参照】

【担当課】 生活環境課、商工振興課

### SDGs（カーボンニュートラル等）促進事業

【予算額】 309万円 (予算書P.149)

#### ★脱炭素経営実践セミナー

企業から脱炭素に関する理解を深めてもらい、取組を始めるきっかけとしてもらうことで、脱炭素経営を促進します。

#### ★省エネ診断支援補助金

企業の省エネ最適化診断費等を補助し、設備の運用改善や省エネ設備導入につなげます。

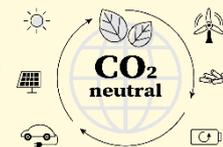
- ◆補助率：10/10（上限2万円）

#### ★SDGs（カーボンニュートラル等）促進事業補助金

企業が脱炭素経営を実現するための各種計画の策定や理解促進のために開催する研修会等の費用を補助します。

- ◆補助率：1/2（上限10万円）

【担当課】 商工振興課



- ① 燕市産農産物のブランド化や販路拡大を支援し、農業所得の向上を図ります。
- ② 先進技術の活用による農業の効率化・省力化を推進します。
- ③ 農業の担い手確保に向けた支援を行います。

## 農産物のブランド化の推進と農業所得の向上

### 農産物高付加価値化推進事業 (新)

【予算額】442万円 (予算書P.141)

農産物の認証取得や、米の品質向上に資する設備導入費および土壌診断費用を支援することで、高付加価値化を促進し、農業者の所得向上を図ります。



#### ★認証制度取得支援補助金

◆補助率：10/10 (更新は1/2)

◆補助額：上限20万円 (更新は上限10万円)

#### ★品質向上支援補助金

◆補助率：1/2

◆補助額：

- ・設備導入 上限100万円
- ・土壌診断 上限 10万円



【担当課】農政課

### 直播栽培推進事業 (拡)

(水田経営力強化推進事業)

【予算額】840万円 (予算書P.143)

直播栽培面積のうち、拡大した面積に対して3年間支援を実施します。

◆補助額：5,000円/10a

【担当課】農政課

### トマト品種選定支援事業 (新)

(農産物ブランド戦略推進事業)

【予算額】400万円 (予算書P.141)

県内有数の産地であるトマトのブランド化推進のため、品種選定に向けた種苗購入費を補助します。

◆補助対象：新たな種苗購入費の値上がり分

◆補助率：10/10 (上限200万円)

【担当課】農政課



### 農産物販路拡大推進事業 (拡)

【予算額】1,138万円 (予算書P.139)

#### ★つばめ食べて応援キャンペーン

燕市産農産物の認知度向上と消費活性化のためのキャンペーンを実施します。

#### ★つばめ農業まつりの開催

生産者と消費者の交流イベントを開催します。

#### ★規格外品販売イベントの開催

市内のイベントに合わせて規格外品の販売イベントを実施します。

#### ★飲食店の農産物ニーズ調査

使用する農産物ニーズを調査し、農業者とのマッチングを目指します。【担当課】農政課

## 農業経営の効率化と担い手確保

### 先進技術活用推進事業 (拡)

【予算額】50万円 (予算書P.139)

ドローンや、新たにAI・ICTを活用した生育管理システムの実証等を行い、先進技術導入による農作業の効率化・省力化を推進します。

- ◆生育管理システム・ドローンの実証実験
  - ◆先進技術勉強会の開催
  - ◆未導入農家に対する導入相談会の開催
- 【担当課】農政課



### つばめ農業インターンシップ推進事業 (踏み出せ!農業!スタートアップ事業)

【予算額】20万円 (予算書P.139)

農業を志す人を増やすため、農業インターンの受け入れを行った農業者を支援します。

◆支援額

受入1回あたり1万円

【担当課】農政課



- ① 読み解く力の育成やSTEAM 教育の推進を通して、子どもたちの学力向上と生きぬく力の育成につなげます。
- ② 部活動の段階的な地域移行やコミュニティスクールの全校導入により、子どもたちの学びを地域ぐるみで支えます。

## 時代の変化に対応した能力の育成

### 情報社会の必須スキル「読解力」育成プロジェクト **⑧**

【予算額】 880万円 (予算書P.183)

AIが進化する社会で自律して生きていくための力を養うため、「読解力」育成プロジェクトの取組を進めます。令和6年度は、引き続きリーディングスキルテストの実施や教職員向け研修を通じた授業改善を進めるとともに、読解力育成を補完し学びの土台をつくる「認知機能強化トレーニング」のオンライン版の対象を小学校全学年に拡大して実施します。

- ◆ オンライン版認知機能強化トレーニングの対象：  
小学1・2年生・小中特別支援学級 → 小学校全学年・中学特別支援学級
  - ◆ リーディングスキルテストの実施 (小学6年生、中学1～3年生)
  - ◆ 教職員向け研修会 等
- 【担当課】 学校教育課



### ICT教育推進事業 **⑧**

【予算額】 5,087万円 (予算書P.179)

1人1台のタブレット端末を活用したICT教育のさらなる推進に向けて、ネットワーク環境等の整備を進めます。

- ◆ 特別教室等におけるネット通信機器の新設
  - ◆ 電子黒板等の大型掲示装置の増設
- 【担当課】 学校教育課



### STEAM教育推進モデル事業

【予算額】 135万円 (予算書P.185)

急速に発展する技術や多様化する社会に対応できる人材を育成するSTEAM教育を推進するためのモデル事業を、民間企業との協働により実施します。

- ◆ モデル校：燕中学校
  - ◆ 実施期間：  
令和5～7年度
- 【担当課】 学校教育課

S : Science (科学)  
T : Technology (技術)  
E : Engineering (工学)  
A : Arts (芸術)  
M : Mathematics (数学)

## 地域で支える教育の推進

### 部活動の地域移行事業 **⑧**

【予算額】 1,664万円 (予算書P.195)

地域の実情に応じた休日の部活動の段階的な地域移行を進めます。令和6年度は、9月を目途に対象をこれまでの4種目からすべてのスポーツ活動に拡大するとともに、回数を月2回に増やして実施します。

- ◆ 対象：陸上、バレーボール、バスケットボール、バドミントン  
→ すべてのスポーツ
  - ◆ 回数：月1回 → 月2回
- 【担当課】 学校教育課



### コミュニティ・スクール推進事業 **⑧**

【予算額】 385万円 (予算書P.185)

学校と地域が一体となって子どもたちを育む「コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)」を、市内全小中学校に導入します。

- ◆ 導入校数：3校 → 全19校
- 【担当課】 学校教育課



- ③ 燕らしい特色ある教育を通して、子どもたちの個性を伸ばし、新たな学びへの興味・関心を育みます。
- ④ 子どもたちが安心して学習活動ができるよう、きめ細かな支援を行う体制を整備します。

## 燕らしい特色ある教育の推進

### つばめ長善プロジェクト **拡**

燕市独自の教育プログラムを実施し、子どもたちが自分の良さを伸ばしたり、新たな可能性を広げたりすることを応援します。

### ★Jack & Bettyプロジェクト **拡**

【予算額】4,671万円 (予算書P.177)

英語によるコミュニケーション能力を向上させるレッスンをを行い、グローバル社会で活躍する人材を育成します。また、スピーチコンテスト優秀者の海外派遣を再開します。

◆海外派遣先：

シェボイガン市 (アメリカ)

【担当課】学校教育課



### ★つばくろロボキッズ教室

(燕ロボット・プログラミング教室事業)

【予算額】98万円 (予算書P.183)

プログラミング的思考を働かせながら、自律動作型ロボットを操作する活動を通して、プログラミングに対する興味・関心や学び続ける意欲を高めます。

【担当課】学校教育課

### ★長善館学習塾

【予算額】99万円 (予算書P.181)

様々な体験活動や人との関わりを通して、自立心や助け合う心、問題解決能力を育みます。

◆内容：

南魚沼キャンプ体験、「つばめっ子かるた」をめぐる地域学習 等

【担当課】学校教育課



### ★広報つばめ「子ども記者」

(広報広聴費)

【予算額】162万円 (予算書P.63)

子どもたちが自ら記事の企画・取材・編集を行い「広報つばめ子ども版」を制作することを通して、燕市への愛着心や自主性・協調性を育みます。

【担当課】広報秘書課



## 学びを支える体制整備

### 遠距離通学バス保護者負担の無償化 **拡**

(遠距離通学支援事業)

【予算額】3,161万円

(予算書P.191、195)

小中学校の遠距離通学に係るスクールバスの運行費用において、一部地区で発生している保護者負担を原則無償化し、経済的負担の軽減を図ります。

◆無償化に伴う予算対応：

285万円増額

【担当課】学校教育課



### 学びをサポートする職員の増員 **拡**

(教育指導費、学校管理費)

【予算額】2億2,177万円

(予算書P.185、189、193)

発達検査や就学相談等を行う「心理士」を新たに配置するとともに、子どもたちの学校での活動や学習を支援する「学校介助員」を増員します。

◆心理士：0人 → 1人

◆学校介助員：72人 → 79人

【担当課】学校教育課



- ⑤ 冷暖房設備をはじめとした学校施設の整備を進め、子どもたちの学習環境の改善を図ります。
- ⑥ 児童クラブの整備を進め、子どもたちが安心して過ごせる環境の充実に努めます。

## 学校環境の改善

### 小中学校移動式空調設備導入事業 新 【R5繰越予算額】1億9,877万円

近年の酷暑を受け、児童・生徒の熱中症対策のため市内小中学校全19校の各屋内運動場に移動式エアコンを導入します。

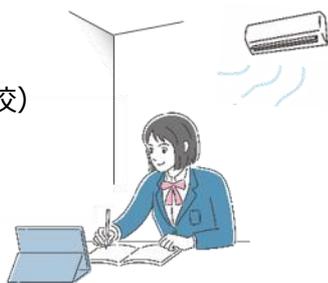
- ◆導入数：屋内運動場1か所あたり4台
- ◆導入時期：今夏まで
- 【担当課】学校教育課



### 中学校冷暖房設備改修事業 新 【予算額】260万円 (予算書P.197) 【事業期間】令和6年度～13年度

夏季・冬季における生徒の学習環境の改善に向けて、設置から年数が経過し老朽化が進む市内中学校全教室の冷暖房設備を、計画的に更新します。

- ◆令和6年度：  
設計業務 (分水中学校)
- 【担当課】学校教育課



### 小中学校校舎照明器具LED化事業 新 【予算額】5,360万円

(予算書P.193、197)

【事業期間】令和6年度～11年度

児童・生徒の学習環境の改善と施設の省エネルギー化に向けて、市内小中学校における校舎棟のLED化を計画的に進めます。

- ◆令和6年度：粟生津小学校、吉田北小学校、燕北中学校

【担当課】学校教育課



### 小池中学校長寿命化改良事業 新 【予算額】1,403万円 (予算書P.197) 【事業期間】令和6年度～7年度

建築から40年が経過し大規模改修期を迎える小池中学校の校舎の長寿命化改良工事を実施し、学習環境の改善と施設の長寿命化を図ります。

- ◆令和6年度：設計業務
- 【担当課】学校教育課



### 燕東小学校屋内運動場外装等改修事業 新 【R5繰越予算額】1億4,250万円

老朽化が進む燕東小学校の屋内運動場の外壁や屋根を改修し、学習環境の改善を図ります。

【担当課】学校教育課

### 旧燕東幼稚園解体・駐車場等整備事業 新 小学校プール解体・駐車場等整備事業 【59ページ参照】

【担当課】学校教育課

## 放課後児童受入体制の充実

### 小中川児童クラブ建設事業 新 【予算額】2億6,553万円 (予算書P.103) 【事業期間】令和5年度～6年度

学校敷地内のプールを解体した跡地を活用して児童クラブを整備するとともに、児童クラブの規模を拡大することで、受入体制を強化します。

【担当課】学校教育課

### 児童クラブメイト移転事業 新 【予算額】2億6,130万円 (予算書P.103) 【事業期間】令和5年度～6年度

児童数の増加が見込まれる吉田南小学校区において、旧吉田南保育園を大規模改修し、小学校内に開設している「児童クラブメイト」を移転します。

【担当課】学校教育課



- ① 子どもたちが季節や天候に関わらず、思いっきり遊ぶことのできる屋内こども遊戯施設を開設します。
- ② 屋内こども遊戯施設周辺エリアの施設や児童館等の遊び道具を整備し、子育て環境の魅力を向上させます。

## 子育て環境の充実

### 屋内こども遊戯施設建設事業 **拡**

【予算額】 12億3,166万円 (予算書P.107)

【事業期間】 令和5年度～6年度

子育て環境のさらなる充実を図るため、季節や天候に関わらず、子どもたちが体を使って思いっきり遊ぶことができる屋内型遊戯施設の建設を進め、令和7年3月の開設を目指します。

◆令和6年度：本体工事、予約・入場システム構築、ネーミングライツ導入、指定管理者の選定、プロモーション動画の作成、オープニングイベント実施等

【担当課】 こども未来課



施設外観イメージ



施設平面図



施設内観イメージ

### 児童研修館「こどもの森」

リニューアル事業 **新**

【予算額】 1億2,260万円(予算書P.101)

改修計画に基づく外壁や空調設備等の長寿命化工事とともに、屋内こども遊戯施設と機能を棲み分け、豊かな感性を育む知育玩具等を整備するなどのリニューアルを実施します。

【担当課】 こども未来課



### 子育て支援施設魅力向上事業 **新**

【予算額】 654万円 (予算書P.109)

市内全域の子育て施設の魅力向上を図ります。

#### ★出張児童館事業

「こどもの森」で人気のある工作イベントやおもちゃを出張させ、利用してもらうことで、児童館の利用促進を図ります。

◆出張予定施設：市内児童館、ネクストジェネレーションタウン等

#### ★児童館等知育玩具充実事業

児童館や保育園等において、感性を豊かにする知育玩具等の充実を図ります。

【担当課】 こども未来課

- ③ 妊娠から出産、子育てまで一貫した、子育て世帯に寄り添った切れ目のない支援を行います。
- ④ 将来の結婚・出産・子育てをはじめとしたライフデザインの形成を支援します。

## 子育て支援体制の構築

### 燕市こども計画策定事業 **臨**

(児童福祉総務費)

【予算額】500万円 (予算書P.93)

現行の燕市子ども・子育て支援事業計画の更新に伴い、市の子育て施策や貧困対策、子育て関連施設の整備計画等を包含した新たな計画を策定します。本計画に基づき、国の支援策を活用しながら、総合的な子育て施策の展開を図ります。



【担当課】こども未来課

### つばめ子育て応援カードのデジタル化 **新**

(つばめ子育て応援カード事業)

【予算額】542万円 (予算書P.107)

協賛企業へ提示することにより料金割引などの優待サービスが受けられる子育て応援カードをスマートフォン等で提示できるよう、LINEアプリとの連携によりデジタル化します。※移行期間として、令和6年度は紙媒体との併用とします。



【担当課】こども未来課

### 子育て世帯への相談・支援体制の拡充 **拡** (子育て応援一般経費、要保護児童対策事業)

【予算額】1,629万円(予算書P.93,105)

子育て家庭を包括的に支援する体制を構築するため、相談や支援に対する統括支援員の配置や、サポートプランの作成やさまざまな支援メニューを実施するためスタッフ体制を強化します。

【担当課】子育て応援課

## 家族の絆を深める

### こどもが贈る「ありがとうのプレゼント」事業 **新** (家族の絆応援事業)

【予算額】320万円 (予算書P.109)

すべての保育園・こども園の年少から年長まで約1,500名の園児が、家族などへ感謝の気持ちを伝える手紙やプレゼント等を持ち帰る「感謝を贈る日」を新たに設け、町中に温かな気持ちを広げます。

◆実施予定：11月3週

◆対象施設：市内全保育園、こども園

【担当課】こども未来課



## 若者へのライフデザイン支援

### プレコンセプションケア事業 **拡**

【予算額】21万円 (予算書P.121)

将来の妊娠・出産に向けた健康づくりの大切さやライフデザインを考えるきっかけづくりとして、市内の中学生や高校生等に対し、年代に合わせた形式でセミナーを開催します。

◆中学生に対する食の視点からの健康管理セミナー

◆高校生と赤ちゃんの交流会

◆高校生・市内在勤の若手社会人に対するプレコンセプションケアセミナー

【担当課】子育て応援課



### 男女の出会いサポート事業 **拡**

【予算額】2,303万円 (予算書P.67)

結婚希望者を伴走支援するボランティアの育成や、官民連携の婚活イベント等により出会いの機会を創出するほか、若者向けにライフデザインセミナーを開催します。

◆結婚支援ボランティアの育成

◆婚活イベント「つばコン」

◆新潟県婚活マッチングシステムの登録料補助 (補助率:1/2)

◆ライフデザインセミナー 【担当課】地域振興課



- ⑤ 産前産後の検査費等の助成を拡充するなど、子育て世帯の経済的な負担軽減を図ります。  
 ⑥ 安心して子どもを産み育てることができるよう、相談体制と経済的支援を一体的に実施します。

## 子育て世帯への支援強化

### 産後ケア事業 **拡**

【予算額】185万円 (予算書P.119)

出産後の体調回復期において産後ケアサービスを受けやすくするため、サービス利用料に対する助成額を増額するとともに、新たに訪問型のケアサービスを助成対象に加えます。

- ◆宿泊型：上限12,500~15,000円  
→上限29,000円
- ◆デイサービス型：上限5,500~8,000円  
→上限20,000円
- ◆訪問型：9,000円 (双子は11,000円)  
【担当課】子育て応援課

### 不妊・不育症治療費助成事業 **拡**

【予算額】2,150万円 (予算書P.121)

先進医療による不妊治療を助成対象に加え、また不育治療に対する助成率を拡充し、いずれも上限額を引き上げることで、早期の治療開始を後押しするとともに経済的負担の軽減を図ります。

- ◆不妊治療：上限額 50万円→70万円
- ◆不育治療：助成率 1/2 → 10/10  
上限額 10万円→20万円

【担当課】子育て応援課



### こどもインフルエンザ予防接種費助成事業 **拡** (感染症予防事業)

【予算額】2,324万円 (予算書P.117)

インフルエンザ予防接種費の助成対象を拡充し、発症や重症化の予防につなげるとともに子育て世帯の経済的な負担軽減を図ります。

- ◆対象：生後6か月～小学6年生まで  
→生後6か月～高校3年生まで
- ◆助成内容：予防接種1回のみ1,000円  
→予防接種1回につき2,000円  
(13歳未満までは2回接種)
- 【担当課】健康づくり課



### 乳児に係る検査費助成

乳児の検査にかかる費用を新たに全額助成することで、産後の負担を軽減するとともに、こどもの健やかな成長を支援します。

### ★新生児聴覚検査費助成事業 **新**

(母子健康診査事業)

【予算額】338万円 (予算書P.119)

### ★乳児1か月健診助成事業 **新**

(母子健康診査事業)

【予算額】290万円 (予算書P.119)

【担当課】子育て応援課



### 赤ちゃん紙おむつ購入費助成事業 **新**

【予算額】451万円 (予算書P.109)

乳児の紙おむつの購入費を助成することで、経済的負担の軽減を図ります。

- ◆対象：0歳児を養育する者
- ◆助成額：子ども1人当たり10,000円
- 【担当課】子育て応援課



### おむつ用ゴミ袋配布事業 **拡** (育児家庭応援事業)

【予算額】252万円 (予算書P.107)

乳幼児の保護者へ配布しているおむつ用ゴミ袋のサイズを変更するとともに容量を大幅に増量し、乳幼児の子育てを応援します。

- ◆配布容量：計3,000L (10L×300枚)  
→計5,000L (20L×100枚+30L×100枚)
- 【担当課】こども未来課

### 出産・子育て応援事業

【予算額】4,966万円 (予算書P.109)

すべての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠から子育て期間の「伴走型相談支援」と、負担軽減を図る「経済的支援」を一体的に実施します。

- ◆出産応援給付金：妊婦1人あたり5万円
- ◆子育て応援給付金：子ども1人あたり5万円
- 【担当課】子育て応援課

- ⑦ 安定した保育サービスの充実に向けて、保育士の確保・定着に取り組みます。
- ⑧ 各成長段階の子どもが、安心して過ごせる施設環境の整備に努めます。

## 保育士の確保・定着

### 私立保育士等奨学金返還補助金 **新** (保育士等確保対策事業) 【予算額】 240万円 (予算書P.99)

保育士不足の解消を図るため、令和6年4月から新たに市内私立保育園等に就業する職員に対し、当該施設に勤務している間、奨学金の返還相当額を補助します。

- ◆補助率：10/10
- ◆補助額：月額2万円  
(年間24万円)
- ◆補助期間：最大10年間  
【担当課】 こども未来課



### 保育士資格受験料補助金 **新** (保育士等確保対策事業) 【予算額】 80万円 (予算書P.99)

保育園運営を下支えする保育補助員の保育士資格取得を支援することで、職員のスキルアップと園への定着を図ります。

- ◆対 象：市内保育園に勤務する保育補助員
- ◆補助額：受験料等にかかった費用上限8万円  
【担当課】 こども未来課

### 保育士等修学資金貸付事業 【予算額】 181万円 (予算書P.99)

保育士不足の解消と人材の地元定着を図るため、市内で働く保育士を目指す学生に対して修学資金の貸し付けを行います。

- ◆貸与月額：5万円・4万円・3万円から選択
- ◆貸与期間：在学する学校や養成施設の正規の修学期間
- ◆返還免除：卒業後、5年間継続して市内の保育園や認定こども園の施設にて保育・教育業務に従事した場合に返還を免除  
【担当課】 こども未来課



## 保育施設の環境整備

### 保育園長寿命化改修事業

園児が安心して過ごせる環境を維持するため、計画的な施設改修工事を実施します。

### ★三方崎保育園外装電気設備改修事業 **新** 【予算額】 8,490万円 (予算書P.99)

- ◆工事内容：防水改修工事、外壁改修工事、  
建具改修工事、プール改修工事、  
電気設備改修工事 など

### ★島上保育園外装設備改修事業 **新** 【予算額】 1億4,281万円(予算書P.99)

- ◆工事内容：外装・建具・外構等改修工事  
プール・電気設備改修工事、  
衛生設備改修工事など  
【担当課】 こども未来課



### 子どもサポート相談体制 (スタッフ) の拡充 **新** (療育支援事業) 【予算額】 170万円 (予算書P.107)

- 子どもの発達に合わせた柔軟な保育の実施に向け、相談支援を行う心理士を加えた専門チームが保育園巡回訪問等を行います。  
【担当課】 子育て応援課

- ⑨ 魅力的で多様な保育の充実に向け、私立保育園等の運営を支援します。
- ⑩ 働きながら子育てしやすい環境を整備するとともに、保育に係る負担の軽減を図ります。

## 私立保育園等運営支援

### 就学前教育・保育施設整備補助金・ 児童福祉施設整備事業補助金 **新** (私立保育園等支援事業)

【予算額】 3億5,790万円 (予算書P.99)

国の交付金を活用して、民間事業者による運営が開始する小池保育園の新園舎建設にかかる工事費等に対し補助を行います。

- ◆ 対象：新園舎建設に係る設計・監理費、工事費、旧園舎の解体工事費
- ◆ 負担割合：事業者 1/4 市・国 3/4
- ◆ 国交付金：事業費の1/2 上限1億5,000万円
- ◆ 工事期間：令和6～7年度

【担当課】 こども未来課



### 私立保育園等途中入園受入体制支援 事業 **新** (私立保育園等支援事業)

【予算額】 150万円 (予算書P.99)

私立保育園等において、年度当初に年度途中の入園数を見込んだ人数の職員の雇用を行う必要がある園へ補助を行うことで、確実な途中入園を受け入れる体制の構築を支援します。

- ◆ 補助額：定員に対し3名以上空きがある学年  
1学年につき 10万円/月額

【担当課】 こども未来課

### 私立保育園等保育士紹介手数料補助金 **新** (保育士等確保対策事業)

【予算額】 350万円 (予算書P.99)

保育士不足の解消に向けて、私立保育園等が人材派遣会社から職員の紹介を受ける際の手数料に対する補助を行います。

- ◆ 要件：直接雇用後3年以上勤務先での就労
- ◆ 補助率：紹介にかかる手数料の1/2  
1人あたり上限70万円

【担当課】 こども未来課



## 仕事と子育てを両立させる環境

### 休日保育利用料助成金 **新** (私立認定こども園経費)

【予算額】 22万円 (予算書P.99)

より利用しやすい環境を整備するため、休日保育を実施する園を助成することにより、利用者負担額を軽減します。

- ◆ 利用者負担：0-1歳 600→450円/時  
2歳 450→350円/時  
3歳以上 300→250円/時

兄弟姉妹の場合 2人目半額、

3人目以降無料

【担当課】 こども未来課



### 子育て世帯応援給食費補助金 **拡**

(保育園運営費、私立保育園等支援事業、給食センター管理運営費)

【予算額】 9,731万円

(予算書P.95、99、215)

園・学校における給食費（食材費）の物価高騰分を市が補助することで、保護者負担額を据え置き、経済的な負担軽減を図ります。

- ◆ 補助額：1人あたり1,000円程度/月

【担当課】 こども未来課、学校教育課

- ① ワクチン接種を受けやすい体制作りや接種者の経済的負担の軽減に努めます。
- ② 県や関係市町村、医師会と協力しながら、県央基幹病院を中心とした保健医療体制の強化を図ります。
- ③ 持続可能な医療体制が構築されるよう、医師・看護職員の確保および定着の促進を図ります。

## 重症化予防と経済的負担の軽減

### 帯状疱疹<sup>ほうしん</sup>予防接種費助成事業 **新** (感染症予防事業)

【予算額】 1,336万円 (予算書P.117)

帯状疱疹ワクチン接種費用を助成し、発症予防や重症化予防につなげる

とともに、経済的負担の軽減を図ります。

◆対象：接種時において  
50歳以上の市民

◆助成率：1/2

◆対象ワクチン：希望者はいずれかの  
ワクチンを選択

・生ワクチン (接種回数1回)

・不活化ワクチン  
(接種回数2回)



【担当課】 健康づくり課

### こどもインフルエンザ予防接種費 助成事業 **拡**

【再掲36ページ】

【担当課】 健康づくり課



## 基幹病院を核とした医療体制確保

### 医師養成修学資金貸付制度負担金 **新** (県央地域医療応援事業)

【予算額】 300万円 (予算書P.125)

内科、外科、総合診療科または小児科の専門医を確保するため、令和6年度入学する医学生に対し、県等と連携して医師養成修学資金の貸し付けを行います。

◆新潟県地域枠：獨協医科大学

◆勤務開始：早ければ令和12年から

◆勤務期間：卒業後の9年間のうち、5年間は  
県央基幹病院又は  
県立吉田病院に勤務

【担当課】 健康づくり課



### 市内医療機関休日在宅当番医制事業 **拡** (県央地域医療応援事業)

【予算額】 550万円 (予算書P.125)

県央基幹病院を中心に、圏域内の医療機関が連携し、切れ目のない医療体制を構築するため、市内医療機関が輪番制で休日に診療する体制の確保にかかる費用を増額し助成します。

【担当課】 健康づくり課

### 新潟大学消化器疾患予防医学開発講座 (県央地域医療応援事業)

【予算額】 680万円 (予算書P.125)

県央地域の消化器疾患の検診・教育・予防体制の充実を目指し、県、弥彦村とともに新潟大学に寄附講座を設置することで、県立吉田病院において医師の確保を図ります。

【担当課】 健康づくり課

## 看護職員の確保・定着

### 看護職員修学資金貸付事業 (県央地域医療応援事業)

【予算額】 1,908万円 (予算書P.125)

看護師の確保と定着を図るため、県央地域で看護師を目指す学生に対して、修学資金の貸し付けを行います。

◆貸与月額：5万円・4万円・3万円から選択

◆貸与期間：在学する学校や養成所の正規の修学期間 (最大5年間)

◆返還免除：卒業後、5年間継続して市指定の医療施設に勤務した場合に返還を免除

◆指定医療施設：県央基幹病院、燕市内の病院

【担当課】 健康づくり課

- ① 経済的負担の軽減やキャリアアップを支える体制を構築し、介護事業を支える人材の確保や定着に努めます。
- ② 介護が必要になったときに必要なサービスを受けられるよう、在宅サービスの充実や介護給付の適正化に努めます。

## 介護人材等の確保・定着

### 介護人材奨学金返還補助金 **新** (介護人材確保育成事業費)

【予算額】 240万円 (予算書P.301)

介護人材の確保・定着を図るため、令和6年4月から市内介護事業所で新たに働く人を対象に、当該事業所に勤務している間、奨学金の返還相当額を補助します。

- ◆補助率：10/10
  - ◆補助額：月額2万円  
(年間24万円)
  - ◆補助期間：最大10年間
- 【担当課】 長寿福祉課



### 介護職員研修費助成金 (介護人材確保育成事業費)

【予算額】 105万円 (予算書P.301)

市内介護事業所の職員等を対象に、資格取得に必要な費用の一部を補助します。

#### ★介護職員初任者研修受講費助成

- ◆助成率等：1/2、上限7万円

#### ★介護職員 かくだん 喀痰吸引等研修受講費助成

- ◆助成率等：1/2、上限4万円 等

【担当課】 長寿福祉課



### 次世代を担うキャリアテン介護職員等表彰 (介護職員表彰事業)

【予算額】 7万円 (予算書P.301)

10年以上、市内介護事業所等に勤務する職員の表彰を通して、介護の魅力を発信します。

【担当課】 長寿福祉課



### 介護・福祉 学びの収穫祭 **拡** (介護職員表彰事業)

【予算額】 9万円 (予算書P.301)

11月11日の「介護の日」に合わせて、各種イベントを開催します。

- ◆介護職員への感謝メッセージ展示
- ◆介護予防フェア 等

【担当課】 長寿福祉課



### 介護保険認定審査会DX準備事業 **新** (予算額) ゼロ予算

申請から認定までの期間短縮を図るため、介護認定審査会のペーパーレス化やオンライン化に向けた、システム導入等の検討を行います。

【担当課】 長寿福祉課



## 在宅福祉サービスの充実

### 紙おむつ支給事業 (介護予防・生活支援事業、任意事業費)

【予算額】 4,866万円

(予算書P.89、309)

経済的負担の軽減を図るため、要介護1から5の認定者等で、常時紙おむつを必要とする人を対象に紙おむつ券を支給します。

- ◆市民税非課税世帯：月5,500円

- ◆市民税課税世帯  
(本人非課税)：月3,300円

【担当課】 長寿福祉課



### 緊急通報システム設置事業 **拡** (介護予防・生活支援事業)

【予算額】 414万円 (予算書P.89)

65歳以上のひとり暮らしの高齢者等が、急病や災害時等に迅速な対応が図れるよう、緊急通報装置などを貸与します。

- ◆利用要件：固定電話や携帯電話を利用の方

- ◆利用者負担：市民税非課税世帯 月500円  
市民税課税世帯 月1,000円

【担当課】 長寿福祉課

- ① 障がいの有無に関わらず自分らしく自立した生活を営めるよう、社会参加の促進や生活基盤の強化に取り組みます。
- ② 障がいのある人の重度化や高齢化、「親亡き後」などを見据え、地域全体で支える体制づくりを推進します。

## 福祉的就労の充実と障がい者雇用の推進に向けた支援

### 障がい者雇用促進事業<sup>新</sup>（地域生活支援事業）

【予算額】 47万円（予算書P.91）

就労系サービス事業所や企業を対象に、それぞれ研修会等を開催し、一般就労への移行と障がい者雇用への理解促進を図ります。

#### 就労支援スキルアップ研修

- ◆ PC操作やビジネスマナーなど、就労支援員がニーズの高い実践的スキル習得を目指す研修会の開催

【担当課】 社会福祉課

#### 障がい者雇用理解促進セミナー

- ◆ 就労者や企業の担当者とのパネルディスカッションの開催
- ◆ 就労系サービス事業所の見学会や意見交換会の開催



### 作業受委託マッチング促進事業（地域生活支援事業）

【予算額】 220万円（予算書P.91）

就労系サービス事業所の作業受注と、企業の作業発注とのマッチング等を支援し、受発注量の増加や工賃アップを図ります。

- ◆ マッチング業務
- ◆ アドバイザー業務

【担当課】 社会福祉課



### 授産品新商品開発・販路開拓等支援補助金（地域生活支援事業）

【予算額】 150万円（予算書P.91）

就労系サービス事業所の売上増加を支援するため、授産品の新商品開発や新たな販路の開拓等に係る経費の一部を補助します。

- ◆ 補助率：1/2
- ◆ 上限額：50万円

【担当課】 社会福祉課



## 地域全体で支える体制の整備

### 障がい者地域生活支援拠点等運営事業<sup>拡</sup>（地域生活支援事業）

【予算額】 7,961万円（予算書P.91）

障がいのある人の重度化や高齢化、「親亡き後」などを見据え、緊急時の受入体制等の構築や自立を促進する体制を強化します。

- ◆ 相談支援事業所等と連携した、ケース情報の登録や共有、データベース化（連携事業所数：25→40）

- ◆ 専門的人材の確保や養成を目的とした研修会の開催（2回→3回）

【担当課】 社会福祉課



## 障がいに対する正しい理解の促進

### つばめバリアフリーフェス（地域生活支援事業）

【予算額】 25万円（予算書P.91）

障がい福祉サービス事業所等間の連携を強化するとともに、障がいのある人への理解を深めるため、施設の紹介や商品販売、講演会を開催します。

【担当課】 社会福祉課

- ① U・I・Jターン希望者のニーズを捉えた移住支援の充実を図ります。
- ② 移住者に寄り添った情報提供を充実させるとともに、定住につながるよう住宅取得を支援します。
- ③ 県外在住の燕市出身の若者との交流や情報発信を継続し、将来的なUターンや交流・応援(燕)人口の増加につなげます。

## 移住・定住の促進

### つばめ移住・定住促進事業 **拡** 【予算額】 3,969万円 (予算書P.65)

移住・定住を促進するため、国・県の財源を活用しながら、転入者向けの各種補助事業を実施するほか、ニーズに応じた情報発信や移住者向けの交流会等を実施します。

### ★地方就職学生支援交通費補助金 **新**

国の制度を利用し、東京圏の学生が県内企業への就職活動を行った際の交通費を補助します。

◆対象者：東京圏内の大学に通う東京圏内在住の学生（県内での就職に伴い燕市に移住する方に限る）

◆補助額：交通費の1/2  
(上限1万円、往復1回分限り)



### ★移住・就業等支援事業補助金 **拡**

◆補助額：  
東京23区からの就業者等  
単身世帯60万円／2人以上の世帯100万円  
(18歳未満一人につき100万円加算)  
東京都(23区以外)、神奈川県、千葉県、埼玉県からの就業者等  
子育て世帯50万円

### ★移住者住宅支援事業補助金

◆対象者：県外からのU・Iターン者等／市外からの新婚世帯／市内企業に就職する市外からの移住者

◆補助額：家賃の1/2（1か月あたりの上限15,000円、24か月まで）

### ★移住者交流会・講習会

移住者同士のつながりづくりや、生活に役立つ様々な情報交換ができる場を提供します。

【担当課】 地域振興課

### 移住家族支援事業

【予算額】 3,500万円 (予算書P.169)

市外からの移住者に住宅取得費の一部を補助し、本市への移住を促進します。

◆上限額：110万円(基本額10万円+加算額)

◆加算項目：居住誘導区域内定住、中古住宅取得、新婚世帯、子育て世帯など

【担当課】 都市計画課

### 定住家族支援事業

【54ページ参照】

【担当課】 都市計画課



## ふるさとと燕と若者のつながり

### ふるさと燕若者応援事業 **拡** 【予算額】 96万円 (予算書P.67)

県外在住の燕市出身の若者による交流組織「つばめいと」の運営を行い、交流会の開催等を通してふるさと燕とのつながりの機会を創出し、若者の将来的なUターンを支援します。また、新たに産学官連携プロジェクトに参加することで新規会員登録を促進します。

◆若者交流会の開催

(東京会場、関西会場、燕会場、オンライン)

◆にいがた鮭プロジェクトとの連携による情報発信の強化

【担当課】 地域振興課



- ① 受診しやすい体制づくりや健康的な生活習慣の普及啓発に努めるとともに、疾病等の予防指導の充実を図ります。
- ② こころの健康を保ち、健やかな生活ができるよう自殺対策を推進します。
- ③ 自分らしい健康づくりに取り組めるよう「健康づくりマイストーリー運動」を推進します。

## 受診しやすい検診体制の整備

### 女性の健康づくり応援事業<sup>新</sup>（健(検)診事業）

【予算額】543万円（予算書P.121）

女性特有のがん等を検査項目にした、1日で受診できる女性限定の検診メニューを新設し、受診率向上を図るとともに、プレコンセプションケアと連携しながら健康教育の普及啓発に努めます。

#### ★女性のためのトータルヘルスケア検診

◆検査項目：特定健診（国保加入者のみ）、骨粗しょう症、子宮がん、乳がん、肺がん、胃がんリスク、肝炎ウイルス

◆対象年齢 / 費用：40歳 / 4,100円（最大）

#### ★プレコンセプションケア健診

◆検査項目：健康診査、骨粗しょう症、子宮がん

◆対象年齢 / 費用：20歳、25歳、30歳 / 2,600円（最大）

【担当課】健康づくり課



### 後期高齢者健康診査受診勧奨事業<sup>新</sup>

（後期高齢者医療広域連合運営費）

【予算額】483万円（予算書P.123）

後期高齢者の健診未受診者に対し、AI（人工知能）を活用した集計や分析を基に、受診勧奨を実施することで、受診率の向上を図ります。

【担当課】保険年金課



## SNSを活用した相談体制の構築

### 自殺対策SNS等相談連携事業<sup>新</sup>

【予算額】ゼロ予算

SNS等を通じて気軽に相談できる体制を整備し、生きづらさ等の課題を抱えた方の支援を強化します。

【担当課】健康づくり課



## 自分らしい健康づくりの推進

### つばめ元気ががやきポイント事業<sup>拡</sup>

（健康づくりマイストーリー運動、介護予防把握事業費、介護予防普及啓発事業費）

【予算額】295万円（予算書P.123、307）

県や企業等との連携を図り、楽しみながら取り組める健康づくり運動を推進します。

◆景品が当たる抽選会（1回→2回）

◆1か月版やエクセル版の手帳を導入  
【担当課】健康づくり課、長寿福祉課



## 健康的な生活習慣の普及啓発

### 歯周疾患検診事業<sup>拡</sup>（健(検)診事業）

【予算額】307万円（予算書P.121）

生涯を通じた口腔の健康保持につなげるため、ワンコイン歯科検診の対象を若年層にも拡大します。

◆対象者：20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳

◆個人負担金：500円

【担当課】健康づくり課



- ① より多くの市民がスポーツに親しめるよう、施設整備をはじめとしたスポーツ環境の整備を進めます。
- ② 次代を担う子どもたちへの学び・体験の機会の提供に努め、スポーツ意欲・競技力の向上につなげます。

## スポーツに親しむ環境整備

### B&G海洋センター改築事業 **新**

【予算額】 2,108万円 (予算書P.219)

【事業期間】 令和6年度～7年度

子どもたちの学校プール授業の受け皿として、利用環境の改善を図るため、隣接地に移転・改築を行います。

◆令和6年度：実施設計

【担当課】 社会教育課



### 分水多目的屋内運動場改修事業

【R5繰越予算額】 4,590万円

【事業期間】 令和4年度～6年度

2号棟の老朽化した人工芝の張り替えや照明のLED化を行い、利用環境の改善を図ります。

◆令和6年度：人工芝張替、照明LED化

【担当課】 社会教育課

### 部活動の地域移行事業 **拡**

【再掲31ページ】

【担当課】 学校教育課



### 燕さくらマラソン大会 **拡**

(生涯スポーツ振興費)

【予算額】 2,233万円 (予算書P.217)

近年、桜の開花が早まっている状況を踏まえ、開催日を例年より1週間程度早めて実施するとともに、ハーフマラソンの定員を増やして開催します。また、「燕市スポーツ大使」をゲストランナーとしてお招きします。

◆期日：4月6日(土)

◆定員：ハーフマラソン 800人 → 1,000人

◆ゲストランナー：

燕市スポーツ大使

きしもとひろのり  
岸本大紀氏

【担当課】 社会教育課



### 学校開放施設ナイター設備改修事業

【予算額】 7,190万円 (予算書P.219)

【事業期間】 令和3～8年度

夜間の学校開放で使用しているナイター設備のLED化を進めます。

◆令和6年度：吉田南小学校

【担当課】 社会教育課



## スポーツ意欲・競技力の向上

### ゆめみらいスポーツ教室

【予算額】 500万円 (予算書P.219)

子どもたちから夢や希望を持ってスポーツに取り組んでもらうため、関係団体の協力によりトップアスリートを招いてのスポーツ教室を開催します。

◆開催種目：3種目程度

【担当課】 社会教育課



### つばめ野球クリニック・トークショー

(応援(燕)人口拡大創出事業)

【予算額】 169万円 (予算書P.69)

東京ヤクルトスワローズの選手を招き、少年野球チームの子どもたち向けの野球教室や、トークショーを開催します。

【担当課】 地域振興課



- ① 老朽化した施設の改修をはじめとした、生涯学習環境の充実を図ります。
- ② 文化財等の保存・活用や郷土の歴史・文化の魅力発信を通して、郷土愛の醸成を図ります。

## 生涯学習活動の推進

**分水公民館改修事業** **新**  
【予算額】 1,160万円 (予算書P.205)  
【事業期間】 令和6年度～7年度

施設の老朽化に対応し、安全・安心に利用していただけるよう、空調設備改修やLED化をはじめとした大規模改修を行います。

また、改修期間中は他施設に仮設図書室を設置し、読書や学習環境の確保を図ります。

◆令和6年度：設計業務  
【担当課】 社会教育課



**第3次燕市子ども読書活動推進計画策定事業** **臨** (図書館管理運営費)  
【予算額】 11万円 (予算書P.205)

子どもたちが本に親しみ生涯にわたって自発的に学び続ける習慣の定着につながるよう、読書活動環境のさらなる充実に向けて、第3次燕市子ども読書活動推進計画を策定します。

【担当課】 社会教育課



## 文化財等の保存・利活用推進

**水道の塔保存活用計画策定事業** **臨**  
(水道の塔保存活用事業)  
【予算額】 651万円 (予算書P.213)

国の登録有形文化財である「水道の塔」を保存修理し、積極的な活用を図るため、保存管理や公開・活用方針等に関する計画を策定します。

【担当課】 社会教育課



**文化財保護振興基金の設置** **新**  
(基金積立金)  
【予算額】 5億円 (予算書P.213)

「水道の塔」をはじめとした文化財の保存・活用等に向けて、「燕市文化財保護振興基金」を設けるとともに、必要となる財源を自治体クラウドファンディング型ふるさと納税により確保します。

【担当課】 社会教育課



**石港遺跡発掘調査事業**  
(埋蔵文化財事業)  
【R5繰越予算額】 4億8,000万円  
【事業期間】 令和4年度～11年度

国の大河津分水改修事業に伴い、分水路周辺に広がる古墳時代の集落「石港遺跡」の記録保存に係る発掘調査を行います。

【担当課】 社会教育課



## 郷土への誇りと愛着の醸成

**つばめトランプ制作事業** **新**  
(文化振興事業)  
【予算額】 155万円 (予算書P.213)

令和8年3月に迎える合併20周年に向けて、絵札に燕らしさを取り入れた「つばめトランプ」を制作し、子どもたちの郷土愛醸成につなげます。絵札のデザインは、「つばめっ子かるた」制作にも携わっていただいた黒井健氏から作画していただきます。

【担当課】 社会教育課



- ① ヤングケアラー、貧困など子どもを取り巻く社会問題に対応するため、関係機関との連携を図り、早期支援につなげます。
- ② 成年後見制度を必要とする人が適切に制度を利用することができるよう、担い手の養成など利用促進に取り組みます。
- ③ 地域住民一人ひとりが地域福祉活動への参加意欲を高められるよう、地域全体で支え合う体制づくりを推進します。

## 子どもを取り巻く問題への対応

### 子育て世帯訪問支援事業 **新**

【予算額】513万円 (予算書P.109)

国の制度を活用し、家事や育児等に不安を抱える子育て家庭、ヤングケアラー、支援の必要性が高い妊産婦等がいる家庭に支援員が訪問し、不安や悩みの相談を受けるとともに、家事や育児等の支援を行います。

◆家事支援(食事準備、洗濯、掃除、買い物の代行等)

◆育児支援(育児サポート、外出時の補助等)

【担当課】子育て応援課

### 子どもの居場所づくり支援事業 **拡**

【予算額】160万円 (予算書P.107)

子ども食堂など食事や学びの場を提供する団体に対し、物価高騰等による負担の軽減や生理用品の配布の継続等を目的として、助成金を増額し支援します。

◆助成金額：上限15万円 → 20万円

【担当課】子育て応援課



### ヤングケアラーサポート事業 **拡**

(子育て応援一般経費)

【予算額】20万円 (予算書P.93)

ヤングケアラーの早期発見と適切な支援につなげるため、周知啓発による理解の促進を図るとともに、職員等の相談力向上を図ります。

◆学校・福祉関係者向けの研修の実施

◆周知チラシの配布

【担当課】子育て応援課



## 成年後見制度の利用促進

### 権利擁護支援担い手養成事業 **新**

(地域生活支援事業)

【予算額】300万円 (予算書P.91)

市内在住または在勤で3年以上福祉関係業務等に従事した福祉経験者を対象に、成年後見人等を目指す専門的な内容を学ぶ講座を開催し、成年後見制度等に携わる担い手を養成します。

また、市民を対象に成年後見制度等の基礎的な内容を学ぶ講座を開催し、理解促進を図ります。

【担当課】社会福祉課



## 高齢者の相談体制の強化

### 地域包括支援センター業務支援事業 **拡**

(包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費)

【予算額】1億2,452万円 (予算書P.309)

地域共生社会の実現に向け、複雑・複合化する相談に対応できる体制づくりを進めるため、地域包括支援センターの運営費を増額します。

【担当課】長寿福祉課



## 支援が必要な人への多様な支援

### フードドライブ <sup>プラス</sup> 事業 **拡**

【予算額】ゼロ予算

家庭や企業等で余っている食品や生活用品を持ち寄り、集まった食品等を市内フードバンクへ寄附するフードドライブ活動を継続し、生活困窮世帯やひとり親世帯等を支援します。

◆対象品：食品、生活用品

【担当課】社会福祉課



- ① 若者が活動しやすい環境を提供し、次代のまちづくりの担い手につながるよう支援します。
- ② 地域住民が安全に安心して暮らしていけるよう、自治会や地域コミュニティの維持・継続を支援します。

## 若者活動の支援

### つばめ若者会議事業 **拡** 【予算額】420万円 (予算書P.65)

「燕ジョイ活動部」や「燕市役所まちあそび部」をはじめとする若者の主体的な取組が、より活発になるようサポートします。  
また、まちづくり活動に取り組む県外高校生と市内高校生が交流する「高校生サミット」を初開催し、活動の活性化につなげます。

- ◆「高校生サミット」の開催
  - ◆中学生向けに「まちあそび部」の活動体験を実施
  - ◆新潟大学 地域政策協働センターをはじめとした県内大学との協働
  - ◆全体ミーティング・活動報告会
- 【担当課】地域振興課



### 羽ばたけつばくろ応援事業 【予算額】308万円 (予算書P.183)

夢の実現に向けた自己啓発や社会貢献など、次代を担う子どもたちが自由な発想で主体的に取り組む活動を支援します。



- ◆補助額 (上限) : 個人10万円  
団体25万円 他
- 【担当課】学校教育課

## 持続可能な自治会運営の支援

### 自治会運営支援事業 **拡** (町内関係費) 【予算額】93万円 (予算書P.55)

自治会活動の活性化と自治会役員の担い手不足解消に向け、専門家による相談対応や先進事例を紹介する講演会を行うとともに、自治会業務におけるデジタル活用を促進します。

- ◆アドバイザーによる相談対応
  - ◆自治会役員向け講演会の開催
  - ◆LINE活用セミナーの実施
- 【担当課】総務課



## 市民活動団体への支援

### 協働のまちづくり推進事業 **拡** 【予算額】208万円 (予算書P.65)

自治会やまちづくり協議会、市民活動団体が行う公益的な活動に対して「イキイキまちづくり事業助成金」を交付し、市民活動の活性化を図ります。

- ◆助成金 (上限) :  
まちづくりチャレンジ事業 10万円  
まちづくりステップアップ事業 (まちづくりコラボ事業と統合) 20万円→30万円  
まちづくりコミュニティ事業 15万円
- ◆審査会: 年5回→年6回
- 【担当課】地域振興課

### まちづくり協議会支援事業 【予算額】1,276万円 (予算書P.63)

まちづくり協議会の運営経費に対する財政支援や活動相談などの人的支援を通して、地域コミュニティの活性化を促進します。

- ◆運営補助:  
均等配分28万円+世帯加算(世帯数×60円)
- ◆事業補助:  
均等配分28万円+人口加算(人口数×50円)
- 【担当課】地域振興課

- ① ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、誰もが活躍できる職場環境づくりを推進します。
- ② 性別等に関わりなく、互いを尊重する男女共同参画社会の実現を目指します。
- ③ 市民一人ひとりが多様性を認め合い、人権を尊重できる社会の実現を目指します。

## 誰もが活躍できる職場環境整備

### つばめ子育て応援企業サポート事業 **拡** 【予算額】 1,066万円 (予算書P.69)

市内企業における、仕事と子育ての両立に向けた職場環境づくりを支援します。

#### ★つばめ子育て応援企業認定制度 **拡**

「つばめ子育て応援企業」のPRを行います。

◆市内中学校・高校等でのパネル展示、SNS等での男性育休体験談の発信

#### ★男性の育児休業取得促進奨励金 **拡**

◆男性従業員支給額：5日以上… 5万円

50日以上…10万円

事業主支給額：5日～13日… 7万円

14日～49日… 15万円

50日以上…20万円

◆燕市に本社がある子育て応援企業においては、燕市民に限り、市外営業所等に勤務する男性従業員も対象とする。

#### ★社会保険労務士による企業訪問型男性育休啓発 **拡**

◆訪問予定企業数：40社 → 50社

◆厚労省認定「くるみん」「ユースエール」

「えるぼし」の取得を働きかけ

【担当課】 地域振興課



## 女性が輝くつばめプロジェクト推進事業

【予算額】 264万円 (予算書P.65)

女性をはじめとした多様な人材が活躍できる職場づくりを推進します。

#### ★みんなが活躍できる職場環境づくり推進補助金

◆補助対象：働きやすさ向上のための研修や就業規則変更等にかかる経費など

◆補助額：申請企業の区分により最大20万円

【担当課】 地域振興課

## 男女共同参画の推進

### 男女共同参画推進事業 **拡**

【予算額】 53万円 (予算書P.63)

令和6年度からスタートする「第4次燕市男女共同参画推進プラン」に基づき、男女が対等な関係で個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現に向け、啓発事業等を行います。

◆男女共同参画講座(パネルディスカッション形式での開催)

◆女性のための総合相談窓口の設置

【担当課】 地域振興課



## 人権教育・啓発の推進

### 人権教育・啓発推進事業

(人権教育・啓発推進費)

【予算額】 93万円 (予算書P.59)

令和6年度からスタートする「第2次燕市人権教育・啓発推進計画」に基づき、差別や偏見のない社会の実現に向け、LGBTQなど様々な人権課題に関する人権教育・啓発を行います。

◆人権講演会の開催

◆人権パネル展の開催

【担当課】 市民課



## 多文化共生のまちづくり

### 多文化共生事業 **拡**

【予算額】 258万円 (予算書P.69)

市内に住む外国人同士や、外国人と日本人とが相互理解を深めるため、交流会や講座を開催するほか、姉妹都市との交流を再開します。

◆つばめ多文化交流会

◆外国人向けの日本語講座、日本人向けの英語塾など(燕市国際交流協会が実施)

◆シェボイガン市(アメリカ)への職員派遣

【担当課】 地域振興課

- ① 多様化する観光ニーズをとらえ、持続的に観光を推進していくため受け入れ体制を強化します。
- ② 産業史料館の魅力発信や食文化のプロモーション等により、産業観光を推進します。

## 観光推進体制の強化

### 燕市観光振興プラン策定に向けた観光動向調査事業 **新** (観光推進費)

【予算額】 15万円 (予算書P.151)

ポストコロナの観光振興施策を効果的に進めていくため、観光動向の調査を行うなど観光振興プラン策定に向けた取組を行います。

【担当課】 観光振興課

### 着地型観光商品造成に向けた旅行業取得支援事業 **新** (観光推進費)

【予算額】 103万円 (予算書P.151)

更なる観光需要獲得に向け、燕市観光協会の旅行業取得を支援し、地域の魅力を効果的に伝える着地型観光商品造成を促進します。

【担当課】 観光振興課



### 産業史料館看板整備事業 **臨** (産業史料館施設管理運営費)

【予算額】 183万円 (予算書P.155)

国内外からの来館に備え、英語表記も加えた視認性の高い看板を新たに設置し、産業観光拠点施設としての充実化を図ります。

【担当課】 観光振興課

## 産業観光の推進

### 燕ソウルフード観光プロモーション事業 **拡** (観光推進費)

【予算額】 214万円 (予算書P.155)

文化庁の「未来の100年フード」に認定された背脂ラーメンを観光資源とし、周遊イベントを継続して実施するとともに、新たにSNSキャンペーンを実施します。

【担当課】 観光振興課



### 燕市産業観光魅力創出支援事業 (産業観光受入体制整備事業)

【予算額】 320万円 (予算書P.153)

企業の工場見学等の受入体制整備を支援することで、産業観光を推進します。

#### ★産業観光受入体制整備事業補助金

- ◆補助率：ハード経費1/2 (上限100万円)
- ソフト経費2/3 (上限 20万円)

#### ★産業観光受入協力補助金

- ◆補助額：1,000～4,000円/回

【担当課】 観光振興課



### 産業観光ツアー造成支援事業 **拡** (燕・弥彦広域観光連携会議負担金)

【予算額】 200万円 (予算書P.151)

燕・弥彦地域を目的地としたバスツアーを実施しようとする国内外の旅行事業者に対し、ツアー造成費を支援します。なお、補助内容を一部変更することで、さらなる観光入込客数の増加を目指します。

- ◆補助額：1台あたり5～10万円
- 1人あたり2,000円

【担当課】 観光振興課



### 燕青空即売会ツアー造成支援事業 **拡** (観光推進費)

【予算額】 100万円 (予算書P.151)

「燕青空即売会」を組み込んだバスツアーを実施する旅行事業者に対して、ツアー造成費を支援します。なお、補助内容を一部変更することで、さらなる観光入込客数の増加を目指します。

- ◆補助額：1台あたり10万円
- 1人あたり2,000円

【担当課】 観光振興課



- ③ 自然観光の拠点である道の駅「国上」の機能を一層強化・充実させます。
- ④ 道の駅「国上」を核とした様々なイベントの開催等を通して、賑わいを創出します。

## 道の駅「国上」を核とした自然観光の推進

### 道の駅「国上」・周辺の施設機能強化

#### 道の駅「国上」 駐車場整備事業 臨

【予算額】 7億8,003万円(予算書P.155)

##### ★南側農地における駐車場整備

道の駅「国上」の駐車場や将来の分水良寛史料館の移転先として事業用地を整備します。

##### ◆駐車台数：

約300台分増加

【担当課】 観光振興課



#### 国上健康の森公園整備事業 臨

(都市公園管理費)

【予算額】 308万円(予算書P.171)

##### ★国上健康の森公園サークルベンチ等の整備

利用者に安全に楽しく過ごしてもらえよう、経年劣化しているサークルベンチや遊具の足場マット等を改修します。

【担当課】 都市計画課



#### てまりの湯修繕事業 臨

(環境衛生費)

【予算額】 1,070万円 (予算書P.127)

施設利用者が増えていることから、ロッカーの増設など利便性の向上を図ります。

- ◆脱衣所ロッカー入れ替え
- ◆券売機の新札対応
- ◆サウナヒーター交換
- ◆露天風呂土留改修

【担当課】 生活環境課



#### 国上山登山道看板改修事業 臨

(観光推進費)

【予算額】 169万円 (予算書P.151)

トレッキングマップに記載されたエリアを中心に看板の改修を実施することで、景観保全を図ります。

【担当課】 観光振興課



### 賑わいの創出

#### 道の駅「国上」でのイベント開催

(道の駅「国上」運営費)

【予算額】 600万円 (予算書P.155)

道の駅「国上」で季節ごとに特色ある集客イベントを開催し、賑わいを創出します。

##### ◆開催数：3回

【担当課】 観光振興課



#### 国上山観光活性化事業 臨

(観光推進費)

【予算額】 80万円 (予算書P.151)

国上山の自然を満喫するエコトレッキングイベントを県内テレビ局と連携し、規模を拡大して開催することで、県内外から広く集客を図ります。

【担当課】 観光振興課



- ① 本市の魅力や特色ある施策等を戦略的にプロモーションし、交流・応援（燕）人口の拡大を図ります。
- ② 県内外の自治体と交流・連携し、相互の地域活性化や補完機能の強化につなげます。

## ふるさと納税の推進

### ふるさと燕応援事業 Ⓢ

【予算額】25億円

(予算書P.57)

燕市のファン拡大を目的に、魅力ある本市の地場産品をふるさと納税のお礼の品として寄附者の方に贈呈します。



また、寄附の増加を図るため、寄附受付サイトやSNS等を活用し、戦略的・継続的なPRを行います。

- ◆お礼の品の拡充
- ◆お礼の品を通じた本市の魅力発信
- ◆WEB広告等による効果的なプロモーション
- ◆ファン・リピーター獲得に向けた公式インスタグラム等での情報発信
- ◆首都圏イベントへのブース出展

【担当課】総務課

### 文化財保護振興基金の設置 新

【再掲45ページ】

【担当課】社会教育課

## 燕市のファンづくり

### シティプロモーション事業 Ⓢ

【予算額】981万円 (予算書P.67)

「子育て環境」「ものづくり」「人」「自然」「食」といった本市の魅力を、PR大使等と連携しながら市内外に発信します。

#### <PR大使等の主な活動予定内容>

- ◆田中 秀幸さん  
屋内こども遊戯施設での館内ナレーション
  - ◆宇佐美 彰朗さん  
燕さくらマラソン大会PRアンバサダー
  - ◆大塩 綾子さん  
PR動画へのレポーター出演
  - ◆いっすねー！山脇さん  
道の駅SORAIRO国上を拠点とした観光PR
  - ◆岸本 大紀さん(スポーツ大使)  
燕さくらマラソン大会ゲストランナー出場
  - ◆島田 譲さん(子育てサポーター)  
サッカー教室・子育て支援施設PR
  - ◆PRサポーター  
SNS等による情報拡散
- 【担当課】広報秘書課



### 応援（燕）人口拡大創出事業 Ⓢ

【予算額】1,981万円 (予算書P.69)

東京ヤクルトスワローズやアルビレックス新潟と連携したイベントの開催およびPRを行い、新たな燕市ファンの獲得を目指します。

また、市外県外の皆さんが、燕市と様々な関わりを持てる事業やプログラムを実施します。

#### ★東京ヤクルトスワローズとの交流・連携事業

- ◆燕市Dayの開催
- ◆田植え・稲刈りイベント等  
(つば九郎30周年企画など)
- ◆ファン感謝デーへの出展
- ◆選手トークショーの開催

#### ★J1アルビレックス新潟との連携

#### ★交流体験プログラムの実施

【担当課】地域振興課

## 広域連携の推進

### 第3期燕・弥彦地域定住自立圏共生

### ビジョン策定事業 臨

(燕・弥彦地域定住自立圏推進事業)

【予算額】15万円 (予算書P.63)

医療福祉・広域観光・地域公共交通等の分野での連携促進を図るため、第3期共生ビジョンを策定します。 【担当課】企画財政課

- ① 能登半島地震に伴う緊急助成事業を継続するとともに、官民一体となった地域の防災力強化を推進します。
- ② 市民の交通安全意識の向上と、子どもや高齢者の関与する事故の未然防止に取り組みます。
- ③ 市民の防犯意識の向上と、自主的な防犯活動を促進するとともに、被害の未然防止と被害者支援に取り組みます。

## 震災復旧の支援

### 被災住宅修繕等緊急支援事業 臨 【R5繰越予算額】 1億3,000万円

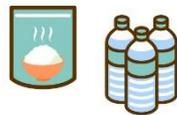
能登半島地震の被害拡大に伴い、緊急助成を予算増額のうち継続し、確実な復旧を支援します。

- ◆住宅リフォーム(災害復旧支援): 助成率1/2 (住家)上限20万円、(非住家) 上限10万円
  - ◆ブロック塀等撤去: 助成率1/2、上限10万円
- 【担当課】 営繕建築課

## 防災力の強化

### 防災備蓄整備事業 臨(災害対策事業) 【予算額】 301万円 (予算書P.173)

災害に備え、備蓄品(食料や飲料水)の適切な保有量の見直しを図るとともに、計画的に補充を行っていきます。【担当課】 防災課



### 地域防災活動推進事業(災害対策事業) 【予算額】 121万円 (予算書P.173)

防災訓練や出前講座等により市民の防災意識の向上を図るほか、自主防災組織など市民の主体的な活動を支援します。【担当課】 防災課

### 防災行政無線屋外拡声子局増設事業 臨 (防災行政無線保守管理事業) 【予算額】 940万円 (予算書P.175)

宅地開発が進んだ吉田西太田地内に防災行政無線の屋外拡声子局を増設し、災害時の正確な情報伝達を推進します。

【担当課】 防災課



## 交通安全対策の推進

### 高齢者運転免許証自主返納支援事業 臨 (交通安全推進事業) 【予算額】 299万円 (予算書P.81)

運転免許を自主返納した高齢者に対して贈呈していたタクシー、おでかけきららん号、スワロー号の各利用券を共通券化して使いやすくなるほか、希望に応じて自転車用ヘルメットも選べるようにします。

- ◆「公共交通共通利用券のみ(1万円分)」または「公共交通共通利用券(8千円分) + 自転車用ヘルメット(約4千円相当)」

【担当課】 生活環境課

### 交通安全指導強化事業 (交通安全推進事業)

【予算額】 1,120万円 (予算書P.81)

交通安全協会や警察と連携し、街頭指導や園児・児童・生徒および高齢者向けの交通安全教室などを行い、交通安全意識の醸成を図ります。

【担当課】 生活環境課



## 防犯と被害者支援

### 防犯カメラ設置補助事業(防犯事業費) 【予算額】 112万円 (予算書P.59)

防犯組合が設置する防犯カメラに対して補助金を交付します。

- ◆補助率: 2/3 ◆上限額: 8万円
- 【担当課】 生活環境課

### 犯罪被害者等支援事業

【予算額】 53万円 (予算書P.59)

相談窓口を設置するとともに、犯罪被害者等へ見舞金を支給します。

【担当課】 生活環境課

- ① 資源循環型社会の構築に向け、4R活動（リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル）を推進します。  
 ② 産業部門、公共部門、民生部門における省エネの推進と再生可能エネルギーの利用促進を図ります。

## 4 R活動の推進

### 家庭用生ごみ処理機普及促進事業 Ⓢ （塵芥処理費）【予算額】126万円 【予算書P.129】

家庭ごみの削減に向け、電動生ごみ処理機を普及させるためのお試しレンタルを実施するほか、電動生ごみ処理機等の購入費を補助します。



- ◆電動生ごみ処理機の無償レンタルを実施
  - ◆電動生ごみ処理機：補助率1/2、上限3万円  
コンポスト：補助率1/2、上限3千円
- 【担当課】生活環境課

### カンカン BOOK・TOY事業、 福服 BOOK・TOY事業（保育園運営費） 【予算額】57万円（予算書P.95）

協力事業所より寄附いただく空き缶や、市民の皆さんから寄附いただく古着の売却益で、市内保育園等の絵本や玩具などを購入します。



【担当課】生活環境課、こども未来課

## 脱炭素社会の推進

### 中小企業CO2排出量可視化促進事業 新 【予算額】594万円（予算書P.129）

CO2排出量を手軽に把握するためのツールを企業に半年間無償提供することで、排出量を把握するきっかけにしてもらいます。また、結果を基に排出量の削減に向けた省エネ化や創エネなどの提案を行い、国や市等の補助制度を活用した設備投資に繋がります。

【担当課】生活環境課、商工振興課



### SDGs（カーボンニュートラル等） 促進事業【再掲29ページ】

【担当課】商工振興課

### 自家消費型太陽光発電利用促進 補助事業（環境政策推進事業）

【予算額】500万円（予算書P.127）

市内事業者が自家消費用に設置する太陽光発電設備に対して、補助金を交付します。

- ◆補助額：25,000円/kw（上限50万円）
- 【担当課】生活環境課



### 小中学校校舎照明器具LED化事業 新 【再掲33ページ】

【担当課】学校教育課

### 道路照明LED化事業

【予算額】1億491万円（予算書P.161）

【事業期間】令和5年度～7年度

水銀灯の道路照明をLED化することで、道路の夜間視認性の向上と省エネ化を図ります。

- ◆令和6年度改修数：約300箇所
- 【担当課】土木課



### 脱炭素住宅推進事業 新 （環境政策推進事業）

【予算額】300万円（予算書P.127）

断熱性が高い「新潟県版雪国型ZEH」住宅の取得費の一部を補助します。

- ◆対象：新潟県の補助金交付を受ける雪国型ZEH住宅（太陽光発電、蓄電池含む）の取得費
  - ◆補助額：県の補助金額の3/10、上限30万円
- 【担当課】生活環境課

### 住宅リフォーム（エコプラス）助成事業 Ⓢ （建築総務費）

【予算額】2,512万円（予算書P.167）

住宅リフォーム費用への助成制度に、断熱性能を向上させる工事への加算枠を設けます。

- ◆助成額：改修工事費の1/10 上限10万円
  - ◆断熱加算：断熱工事費の1/2 上限10万円（対象断熱工事…サッシ改修、断熱材の充填）
- 【担当課】営繕建築課

- ① 賑わいづくりに民官一体で取り組み、まちなかの魅力向上に努めます。
- ② 空き家や空き地の有効活用等により住環境を向上させることで、住み続けたいまちづくりに努めます。
- ③ 安全で暮らしやすいまちを目指し、まちなかへの都市機能集積と居住誘導を推進します。

## まちなかの賑わい創出

**まちなか空き家展示相談会事業** **〔拡〕**  
**(空き家等対策連絡協議会事業)**  
**【予算額】 30万円 (予算書P.169)**

空き物件の活用を促進するため、民間イベントと協働で、複数の空き家を内覧でき、活用案の相談も同時に行える展示相談会を新たな開催会場で開催します。

◆開催予定場所：分水地区商店街周辺

【担当課】 都市計画課

**まちなかにぎわい創出事業** **〔拡〕**  
**【再掲29ページ】** 【担当課】 商工振興課

**商店街店舗リノベーション促進事業**  
**(小売商業活性化事業)**  
**【予算額】 600万円 (予算書P.149)**

商業地域で新たに小売商業等を営む事業者を対象に、改装費用の一部を補助することで、空き店舗の利活用を促進します。

◆補助額：改装費用の1/2  
 上限150万円

【担当課】 商工振興課



**中心市街地再生モデル事業**  
**【予算額】 18万円 (予算書P. 169)**

令和3年度に採択をした燕地区のまちなか活性化拠点が完成することから、他地区の事業者等と勉強会を実施するなど事業者同士の交流を促進することにより、市内全域でのまちなか再生の気運醸成を図ります。

【担当課】 都市計画課



## 安全な住環境整備の促進

**木造住宅耐震化事業** **〔拡〕**  
**【予算額】 1,930万円 (予算書P.167)**

国の制度を活用し、住宅の耐震診断、耐震性能が低い場合の改修、建替、除却を支援し、地震による建物倒壊等の被害軽減を図ります。

- ◆耐震診断：自己負担額 1万円
- ◆耐震改修：補助率4/5 上限100万円※
- ◆耐震建替：補助率4/5 上限 60万円※  
 ※省エネ化する場合、加算あり
- ◆住替除却：補助率23% 上限 50万円

【担当課】 営繕建築課



## 空き家の解消と跡地の有効活用

**空き家跡地活用促進事業**  
**(空き家等対策推進事業)**  
**【予算額】 1,700万円 (予算書P.169)**

空き家を解体し、分譲再編など周囲を一体活用することを条件に、一定以上の不良度がある空き家の解体に対して補助することで、空き家の解消と空き地等の再編を促進します。

- ◆補助額：建物解体費の1/2 上限50万円/棟
- ◆加算額：狭隘道路等を解消する場合、整備費の一部も対象 上限1,200万円

【担当課】 都市計画課

## まちなか居住の推進

**定住家族支援事業**  
**【予算額】 750万円 (予算書P.169)**

居住誘導区域である市街地中心部への定住を促進させるため、住宅取得費の一部を補助します。

- ◆上限額：35万円(基本額10万円+加算額)
- ◆加算項目：土地を購入し建築、中古住宅取得、子育て世帯、新婚世帯等

【担当課】 都市計画課

- ① 生活道路の改良や橋梁の長寿命化に取り組み、歩行者や通行車両の安全性や快適性を確保します。
- ② 防災・減災対策に取り組むとともに、DXを推進することで快適な道路環境を維持します。

## 道路環境の整備

### 修繕料(道路維持費)等 拡

【予算額】10億1,780万円 (予算書P.161、163、165)

前年度比  
2億4,290万円増

老朽化した道路施設や消雪施設について、適正に維持管理を行います。また国の制度を活用し、自然災害等に対する道路環境の防災・減災対策に取り組みます。 【担当課】土木課

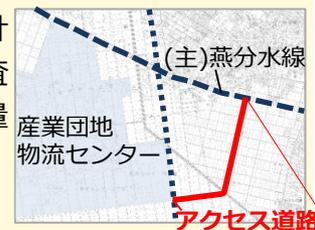
(単位:万円)	令和6年度	令和5年度	前年度		防災・減災 に係る 追加予算
道路維持関連	事業費	事業費	比較		
道路維持費(修繕料)	8,300	7,200	1,100	+	1,700
道路維持費(道路維持修繕工事費)	4,200	3,200	1,000	+	3,200
道路維持費(道路安全施設工事費)	1,200	1,200	0		
道路維持費(道路照明設置工事費)	800	900	▲100		
幹線道路環境整備事業	5,900	4,900	1,000	+	1,100
道路改良事業(市道改良舗装工事費)	12,000	11,300	700	+	3,800
下水路整備事業(工事請負費)	9,600	9,300	300		
側溝修繕事業	9,200	9,210	▲10		
生活道路対策側溝修繕事業	1,050	770	280		
生活道路整備事業(南町地内)	11,550	7,100	4,450		
小計	63,800	55,080	8,720	+	9,800

(単位:万円)	令和6年度	令和5年度	前年度		防災・減災 に係る 追加予算
除排雪関連	事業費	事業費	比較		
除排雪対策事業(消雪パイプ維持管理業務委託料)	4,380	4,100	280		
除排雪対策事業(修繕料)	10,380	9,890	490	+	1,620
消雪施設整備事業(工事請負費)	8,800	8,420	380	+	3,000
小計	23,560	22,410	1,150	+	4,620
合計	87,360	77,490	9,870		14,420

### 物流センターアクセス道路整備事業 新 【予算額】6,250万円 (予算書P.165)

都市計画マスタープランで「産業候補ゾーン」として位置付ける産業団地南側の将来的な整備を見据え、アクセス道路の設計に着手します。

- ◆令和6年度：測量設計  
地質調査  
用地測量
- 【担当課】土木課



### 冬期間の交通の確保

### GPS除雪稼働管理システム導入事業 新 (除排雪対策事業) 【予算額】2,120万円 (予算書P.163)

除雪作業の効率化を図るため、除雪機にGPSを搭載し、除雪作業の進捗を随時把握します。また把握したデータを用いて、除雪の作業状況などの情報をHP上で公開します。



【担当課】土木課

- ① まちづくりと一体となった公共交通運行路線の再編に取り組めます。
- ② デジタル技術の導入を進め、公共交通のさらなる利便性向上に取り組めます。
- ③ タクシー事業者と連携し、利用者ニーズに柔軟に対応する交通体系の構築を目指します。

## 公共交通の最適化

### バスロケーションシステム導入事業 (新)

(公共交通運行事業)

【予算額】174万円 (予算書P.81)

スマートフォンを使い、最寄りのバス停や時刻表、バスの運行情報などを確認できるシステムを導入することで、コミュニティバスの利便性の向上を図ります。



◆導入予定時期：令和6年10月

【担当課】都市計画課

### 燕・弥彦地域公共交通計画策定事業 (臨)

(公共交通運行事業)

【予算額】638万円 (予算書P.81)

電車、バス、タクシーなど各交通機関に求められる役割や、県央基幹病院の開院をはじめとする人の流れの変化を踏まえた新たな地域公共交通計画を策定します。



◆策定期間：令和5～6年度

◆令和6年度：

利用者意向調査、計画策定

【担当課】都市計画課

### コミュニティバス運行事業 (拡)

(公共交通運行事業)

【予算額】6,479万円 (予算書P.81)

県央基幹病院の開院に合わせ、運行ルート等を見直すとともに、鉄道など他の交通機関との接続を改善することで、公共交通の利便性の向上を図ります。

#### ★循環バス「スワロー号」

◆運行ルート：長辰～道の駅国上～分水駅～  
燕市役所～吉田駅～燕駅～小高  
～県央基幹病院～燕三条駅

◆運行本数：5往復/日 → 7往復/日

#### ★コミュニティバス実証運行

◆運行ルート：新生町～佐渡～東町～燕三条駅  
～県央基幹病院～産業史料館  
～燕駅



#### ★デマンド交通「おでかけきららん号」

◆県央基幹病院でも乗降可能

【担当課】都市計画課

## 交通弱者への支援

### 遠距離通学バス保護者負担の無償化 (拡)

【再掲32ページ】

【担当課】学校教育課



### 高齢者運転免許証自主返納支援事業 (拡)

【再掲52ページ】

【担当課】生活環境課

### 障がい者タクシー利用料および 自動車燃料費助成事業

(身体障がい者福祉事業)

【予算額】1,778万円 (予算書P.85)

障がいのある人のタクシー利用料と自家用車の燃料費の一部を補助することで、社会参加を促進するとともに、経済的負担の軽減を図ります。

【担当課】社会福祉課



- ① 統合浄水場の整備及び老朽化した配水管路更新を着実に進めます。
- ② 下水道事業の安定的な運営に向け、経営改善に向けた計画を策定します。
- ③ 下水道の面的整備を進めるとともに、下水終末処理場でのし尿受入整備を進めます。

## 統合浄水場と配水管網の構築

※詳細は「燕・弥彦総合事務組合 水道事業会計予算概要」を参照

### 浄水場施設再構築事業 (拡)

【予算額】 1億7,725万円 【R5繰越予算額】 82億977万円  
【事業期間】 平成29年度～令和8年度

令和7年からの供用開始を目指し、県内最大規模の膜ろ過施設となる新たな浄水場を整備します。

- ◆ 令和6年度：浄水場本体工事、送配水管布設工事
  - ◆ 繰越予定の令和5年度予算と合わせて工事を実施します。
  - ◆ 完成後、水道局機能移転
- 【担当部局】 燕・弥彦総合事務組合 水道局



### 老朽管路更新事業 (拡)

【予算額】 13億5209万円  
【事業期間】 令和元年度～8年度

老朽化した管路を漏水や地震に強い耐震性能に優れた配水管に更新します。

- ◆ 老朽管路の更新工事 (L=8.4 km)

【担当部局】 燕・弥彦総合事務組合 水道局



## 効率的な汚水処理の推進

※詳細は「燕市下水道事業会計当初予算の概要」を参照

### 下水道事業経営改善戦略策定事業 (臨)

【予算額】 627万円

住民生活に必要なサービスを安定的に提供していくため、下水道に関する投資・財政計画の見直しを行い、新たな経営改善戦略を策定します。

- ◆ 事業期間：令和5～6年度
- 【担当課】 下水道課



### 公共下水道整備（未普及対策）事業 (拡)

【予算額】 11億1,000万円  
【事業期間】 令和元年度～10年度

燕市汚水処理施設整備構想に基づき、未普及の区域に下水道を整備します。

- ◆ かんきょ管渠整備工事  
(L=3.5 km)

【担当課】 下水道課



### 下水終末処理場でのし尿受入に向けた計画変更【予算額】 1,800万円

下水終末処理場でのし尿等受入施設の整備に向けて、下水道に関する各種計画の変更を行います。

- ◆ 事業期間：令和5～6年度
  - ◆ 令和6年度：  
下水道（燕処理区）  
事業計画の変更
- 【担当課】 下水道課



- ① 来庁者の待ち時間や記入負担を軽減するため、窓口業務におけるDXを推進します。
- ② 文章生成AIの活用と庁内グループウェアの更新により、内部事務の効率化を図ります。

## 窓口DXの推進

### 「書かない」窓口システム導入事業 **新**

(情報システム管理費)

【予算額】 4,600万円 (予算書P.71)

住民異動手続きにおいて、転出証明書等の読み取りや、聞き取りなどにより職員が異動届を作成するシステムを導入し、来庁者の記入負担の軽減を図ります。また、来庁者が自ら操作する証明書発行システムを導入することで、待ち時間の短縮につなげます。

- ◆異動受付支援システムの導入
- ◆マイナンバーカードを活用したらくらく証明書発行システムの導入
- ◆RPAを活用した住民異動情報のシステム入力の自動化

※来庁者が迷わないよう、当面はフロアマネージャーを配置します。

【担当課】 総務課



### 手続きナビゲーションサイト構築事業 **新**

(広報広聴費)

【予算額】 417万円 (予算書P.63)

転入・転出や妊娠・出産をはじめとした各種手続きに関する情報を一元管理した「手続きナビゲーション」サイトを構築し、来庁前の事前準備やオンライン申請への誘導など、スムーズな手続きをサポートします。

【担当課】 広報秘書課



### 窓口案内用デジタルサイネージの設置 **新**

(庁舎管理費)

【予算額】 508万円 (予算書P.55)

来庁者が手続きする窓口スムーズに向かえるよう、「手続きナビゲーション」サイト等を表示するデジタルサイネージを住民異動窓口付近に新たに設置します。

【担当課】 用地管財課



## 内部事務の効率化

### 文章生成AIツール導入事業 **新**

(情報システム管理費)

【予算額】 115万円 (予算書P.71)

庁内向けに使用しているビジネスチャットツールに文章生成AI機能を追加し、文書作成等の効率化を図ります。文章生成AIの活用にあたっては、ガイドラインを策定するとともに研修会を実施するなど適切な使用に努めます。

【担当課】 総務課

### 庁内グループウェア更改事業 **新**

(情報システム管理費)

【予算額】 3,200万円 (予算書P.71)

職員のメール送受信やスケジュール管理等を行うグループウェアが更新期を迎えることから、リモートワーク対応をはじめとした利便性の高い機能を持つ新システムを導入し、業務の効率化と庁内における連絡調整の円滑化を図ります。

【担当課】 総務課



- ③ 公共施設の保有量適正化や歳入の維持・確保に努めるとともに、行政サービスの適正化を図ります。
- ④ 会計年度任用職員の処遇改善をはじめとした人材確保のための取組を推進します。

## 公的資産のマネジメント

**旧燕東幼稚園解体・駐車場等整備事業** **新**  
【予算額】350万円(予算書P.193)  
【事業期間】令和6年度～7年度

令和5年度末に閉園予定の燕東幼稚園を解体するとともに、跡地を隣接する燕東小学校の駐車場として整備することで、施設保有量の適正化と跡地の有効活用を図ります。

◆令和6年度：設計業務  
【担当課】学校教育課



**小学校プール解体・駐車場等整備事業**  
【予算額】1億2,390万円(予算書P.193)  
【事業期間】令和5年度～8年度

老朽化が進む市内小学校のプールを計画的に解体し、児童クラブや駐車場を整備するなど、跡地の有効活用を図ります。

◆令和6年度：燕南小学校、小池小学校、小中川小学校  
【担当課】学校教育課



**市役所燕庁舎旧分館解体事業** **新**  
(普通財産管理費)  
【予算額】117万円(予算書P.59)  
【事業期間】令和6年度～7年度

老朽化により活用が難しい燕庁舎旧分館を解体するとともに、跡地の活用について検討を行います。

◆令和6年度：解体設計  
【担当課】用地管財課



## 歳入の維持・確保

**旧吉田日之出保育園売却事業** **臨**  
【予算額】ゼロ予算

令和5年度末で閉園する吉田日之出保育園敷地を公募により建物付きで売却し、歳入の確保を図ります。【担当課】用地管財課



**ネーミングライツ制度の導入** **新**

屋内こども遊戯施設(34ページ参照)に愛称として企業名等を付ける代わりに命名権料を得ることで、施設の維持管理にかかる財源の一助とします。【担当課】こども未来課、企画財政課

## 行政サービスの適正化

**燕・分水サービスコーナー廃止の周知** **臨**  
(サービスコーナー費)  
【予算額】5万円(予算書P.77)

利用者が減少傾向にある燕・分水サービスコーナーを令和6年度末で廃止することについて、コンビニ交付や証明書等宅配サービスといった代替サービスと併せて周知します。

【担当課】市民課、総務課

## 人材確保に向けた取組

**会計年度任用職員の処遇改善** **拡**  
【予算額】勤勉手当：1億9,681万円  
経験年数加算：3,106万円

会計年度任用職員の人材確保につなげるため、勤勉手当の支給をはじめとした処遇改善を図ります。

◆期末手当・勤勉手当の支給  
◆経験年数を踏まえた報酬単価の設定  
【担当課】総務課

**保育士の確保・定着に向けた取組**  
【再掲37ページ】

【担当課】こども未来課

